

專修寺藏

『唯信鈔』

正月廿七日日本『唯信鈔文意』

總索引稿

金子彰編

凡 例

一、本総索引は、三重県津市、高田専修寺蔵本、親鸞聖人写の次の二本に用いられている総ての語を、複製本(高田法宝留影 第四篇 笠間書院 昭和四十九年)によって作成した翻字本文に基づいて収めたものである。

唯 信 鈔

(寛喜二年(一一三〇)書写識語)

正月廿七日本 唯 信 鈔 文 意 (康元二年(一一五七)正月廿七日書写識語)

一、見出し語について

1、見出し語は、平仮名で歴史的仮名遣(字音語は字音仮名遣)を原則に統一した。

a、和語には、私に濁点を付した。

b、漢字の訓み方は、底本に付されている仮名訓によることを原則とした。それ以外は、呉音を原則とした。

c、字音語の清濁は、底本に差されている朱声点を参照した。

2、排列は、最終音節までの五十音順とした。

3、参照項目を設け、複合語の低位要素からも検索できるようにした。又、接頭語、接尾語も空見出しとし、そこから、その要素を含む単語を本項目として参照することが出来るようにした。

4、見出し語は、単語を原則とした。

a、動作性の漢語にサ変動詞「す」の付いた形は、一語として扱った。

b、状態性の漢語に「なり」の付いた形は、二語として、漢語に助動詞「なり」の付いた形として扱った。但し、和語を語幹とする所謂形容動詞は、一語として認めた。

c、書中で引用されている経文等は、単語単位で掲出ししないで、分割せずそのままの形で掲出した。

一、用例について

1、用例は、底本の文字を現行の表記様式に直して掲出した。底本の誤脱と判断されるもの等は、一切手を加えなかった。

2、用例の引用は、以下の通りとした。

a、自立語・付属語とも、原則として当該語のみを示した。

b、但し、活用語は、その用法に応じて下接語（又は語句）も示した。

3、用例の所在は、以下の通りとした。

a、漢数字は、底本の複製本の頁。

b、算用数字は、当該語のその頁での出現行数である。（四五三は四五頁の3行目）

4、用例の排列基準の主なもの、以下の通りとした。

a、無活用語は、出現順に排列した。

b、活用語は、未然形・連用形・終止形・連体形・已然形・命令形の順に排列した。

c、同一単語で用例の表記が全く同じ場合には、初出例の下にまとめて示した。

付記、本稿と関連して、親鸞聖人写の片仮名交り文の総索引稿には、既に左記のものを著している。

専修寺蔵本『三帖和讃』本文語彙総索引稿

〔鎌倉時代語研究〕 6、昭58・5

専修寺蔵本『三帖和讃』左注語彙総索引稿及び漢字索引稿

〔鎌倉時代語研究〕 7、昭59・5

金子 彰・新潟大学教育学部鎌倉時代語研究会編

正月十一日本『唯信抄文意』総索引稿

〔兵庫教育大学研究紀要〕7・2、昭62・3

金子 彰・兵庫教育大学国語学研究室編

西本願寺本『唯信抄』総索引稿

〔訓点語と訓点資料〕78、昭62・10

金子 彰・小根田かな子編

専修寺本『尊号真像銘文（略本）』総索引稿

〔兵庫教育大学研究紀要〕8・2、昭63・3

金子 彰・森佐奈恵編

専修寺蔵 ひらかな本『唯信抄』総索引稿

〔兵庫教育大学研究紀要〕9・2、平1・3

金子 彰・小根田かな子・客本勉・多久桂一・森永忠秋編

尚、本稿の作成に、左記の諸氏より第一次逆引作業の助力を得た。記して、深謝申し上げる。

〔唯信鈔〕 (姫野武―兵庫教育大学、平成2年卒業)

〔唯信鈔文意〕 (廣藤泉―兵庫教育大学大学院修士課程、平成2年修了。奥野千晶・亀井正裕・杉正千秋・姫野武・

藤原未邦―兵庫教育大学、平成2年卒業)

『唯信鈔』總索引稿

あ

阿弥陀 ワミダ 三三三3

あみだによらい(阿弥陀如来) ワミダニヨライ

光明 クワウミヤウ 三二

阿弥陀如来 ワミダニヨライ 三二

あみだぶち(阿弥陀佛) ワミダブチ

阿弥陀佛 ワミダブチ 三二

阿弥陀佛 ワミダブチ 三二

あみだぼとけ(阿弥陀佛) ワミダボトケ

あやぶむ(危) アヤブム 三二

アヤフミテ アヤフミテ 三二

アヤフミ アヤフミ 三二

あらし(鹿) アらし 三二

鹿 カ 三二

鹿 カ 三二

あらたむ(改) アラタム 三二

アラタメス アラタメス 三二

あらはす(表・現) アラハス 三二

アラハサムト アラハサムト 三二

現シ・タマヒキ アライシタマヒキ 三二

アラワシテ アラワシテ 三二

あぢはひ(味合) 六二

アチワイ 六二

あつし(厚) 六二

アツキモノ 六二

あつまる(集) 六二

アツマリ 六二

あながちなり(強) 六二

アナカチニ 六二

あに(豈) 六二

アニ 六二

あひだ(間) 六二

アヒタ 六二

あふ(会) 六二

アヒテ 六二

アフテハ 六二

あま(尼) 六二

アマネク 六二

あみ(網) 六二

アミ 六二

あみだ(阿弥陀) アミダ 六二

アサケリ 三三

あざける(嘲) 三三

アサケリ 三三

アサケルモ 三三

あさし(浅) 三三

アサク 三三

アサシト 三三

あし(悪) 三三

アシク 三三

あした(朝) アス 三三

アシタ アシタ 三三

あそび(遊) 三三

アソビ 三三

あそびくらす(遊暮) 三三

アソビクラシ 三三

あそぶ(遊) 三三

アソヒ・タハフルハ 三三

あたふ(与) 三三

アタハサラムニ 三三

あたり(当) ↓まのあたり 三三

あかす(明) 二〇

アカシ 二〇

あかつき(暁) 二〇

アカツキ 二〇

あきらかなり(明) 二〇

アキラカニ 二〇

あく(悪) 二〇

アク 二〇

あくごふ(悪業) アクゴフ 二〇

アクゴフ 二〇

悪業 アクゴフ 二〇

あくしゆ(悪趣) アクシユ 二〇

アクシユ 二〇

悪趣 アクシユ 二〇

あくだう(悪道) アクダウ 二〇

アクダウ 二〇

悪道 アクダウ 二〇

あごんらん(安居院) アゴラン 二〇

アゴラン 二〇

安居院 アゴラン 二〇

あざけり(嘲) 二〇

アザケリ 二〇

あさける(嘲) 二〇

アサケルモ 二〇

あさし(浅) 二〇

アサク 二〇

アサシト 二〇

あし(悪) 二〇

アシク 二〇

あした(朝) アス 二〇

アシタ アシタ 二〇

あそび(遊) 二〇

アソビ 二〇

あそびくらす(遊暮) 二〇

アソビクラシ 二〇

あそぶ(遊) 二〇

アソヒ・タハフルハ 二〇

あたふ(与) 二〇

アタハサラムニ 二〇

あたり(当) ↓まのあたり 二〇

アラハシ 六〇4

アラワスヘシ 五〇5

アラハスナリ 八二5

あらはなり (頭) 九〇5 一〇一1

アラハニ 四一六4

あらはる (現) 四一六4

アラワレ 九二1

相^{カク}現^シ 九二2

あり (有) ↓しかはあれども

アラス 一〇5

アラム 三二一 三〇二 二六五 八二2

アラサレトテ 三六五 四〇1

アラスヤト 二二一

アリテ 二一三 四四四

アリ 四四二 二七三 三三三 五

一四一 四三 五二 五五 五

五二 五五 五六一 五九 五

七五 六〇 三六 二一 〇九 一

アリティ 三三5

アルヘシ 一三六 三

アル (左注) 四4

アル (連体法) 六一六 三

アルヘカラス 三三3

アルト 四四2

アルナリ 五九2

アルヘキヤ 七七一

ありがたし (有難) 三四六 四

アリカタシ 三六五 四

ありさま (有様) 二〇三 2

アリサマ 二〇三 2

ありのまま (有儘) 三六五 四

アリノ・ママナラスハ 三六五 四

あるいは (或) 三六五 四

アルイハ 四三 五 一 五 三

あるく (歩) 二〇一 五 二 五 二 五 二

行^{キヤウ}住^ズ 三六五 四

あるとき (或時) 三六五 四

アルトキ 三六五 四

あかすーいたる 三六五 四

あわ (泡) 七〇1

泡^{ウメ}沫^マ 七〇1

あん (按) 二〇2

按^{アツ} 二〇2

あんず (按) 四二六 一

按^{アツ}スルニ 四二六 一

あんらく (安楽) ↓そくわう

あんらく 四二六 一

即^シ往^シ安^シ樂^シ 四二六 一

スナワナフヲラフニユクト

いかでか (争) 六五五 一 一〇一 五

イカテカ 六五五 一 一〇一 五

いかに (如何) 九三

イカニシテカ 九三

いかにも (如何) 三六五 三

イカニモ 三六五 三

いかばかり (如何許) 六五五

イカハカリ 六五五

いかり (恚) 三三三

いかり 三三三

オモノイカリコノイカリ

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

易^シ行^イ 三三3

イタリ 三二

一世 一〇一

一佛 三二

イノチ 三五六三七二

イタリテ 〇三

いちせちな(一刹那) 〇四

いちまん(一萬) 三三

いのち(祈) 六三〇一〇四三二

いちぎやう(二行) 三三

いちど(一土) 三六

いちまんへん(一萬遍) 四三

イノル 六九五

一期 〇一

いちにん(一人) 三三

一萬遍 四三

いはく(云) 三二

いちざい(一切) 三三

いちねむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

いはく(云) 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ・ないしいちねむ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 三三

いちねむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

一切 〇五三四一〇〇三

いちねむむ(一念) ↓いちしよ 四二

一萬遍 四三

イハク 三二

コフチ
後佛ノ出世 五1

レイチ
靈地 五4

スコレテ
天上人間 六1

ソク
速證 六2

フセ
布施 六2

ニシ
忍辱 六2

シニヒ
建立シタマヘリ 六3

イフトモ 三2六四3六5

シヨウ
稱揚 六1九六5一四1一〇九3

イフ 三3一〇九4

ニシム
隨心供佛 三5

キ
義理 三1

ヒヤク
百法 三1

サ
散乱増 三2

ス
睡眠 三3

ネ
流シテ 三3

ロク
唯信鈔 三3

シユウ
出離 六3

フク
不簡破戒罪根深 七2

コ
後生 六4

ムカシ
宿善 一〇3

シウ
善友 二五2

ヨ
イフヘシ 二〇3

イフハ 一5七5九4

三三三
一三二三三 三

三三三
三三三三三 一

三三三
三三三三三 一

三三三
三三三三三 一

三三三
三三三三三 一

三三三
三三三三三 一

三三三
三三三三三 一

三三三
三三三三三 一

三三三
三三三三三 一

三三三
三三三三三 一

シユ
誦讀 三3

キ
イフナリ 三4空2

ホ
本業 三1

ク
具三心者・必生彼國 三1

ク
若少一心・即不得生 三3

ハ
放逸 五2

ホ
過現三業ノ善根 七5

オ
於念念中・除八十億劫 二4

イ
イフコトヲ 九六五〇三5

イ
イエル 三三〇五5

イ
イヘリ 三二四5

三
三三三三三 三

三
三三三三三 三

三
三三三三三 三

三
三三三三三 三

三
三三三三三 三

三
三三三三三 三

イ
イエハ 六4六九3六2

い
いへども(雖) 三4

い
いま(今) 一〇四2一〇4二二三3

イ
イマ 三5四2六〇5

過
過現三業ノ善根 七5

い
いまだ(未) 十四2四1

い
いやし(卑) 七5

い
いゆ(癒) 六4

い
イエナムト 六4

い
イエナムスルヤウ 六5

い
いよいよ(愈) 三4

い
イヨト 三4

い
イリテ 三4

い
イリナカラ 三4

い
イルニハ 三4

一
一六九

いる(入) (下二段)

イレテ 三二

いん(因)

因 三三

いんだう(引導)

引導 四三三三

いんねん(因縁)

因縁 三三

う

う(得)

エムト 三一

エス 三一四二四四

不得 三二

エムヤト 三三

エタルカ 三三

エテ 一〇八五

ウヘシ 六五四三六六二

ウト 七三三

ウヘカラス 七七一

ウルコト 三三三六三

うく(受)

ウケスシテ 七五

ウケタリト 六二

ウケタルニテ 六二

ウケシ 六四

うたがひ(疑) 四三

ウタカヒ 四三

うたがふ(疑) 六四七五九四一〇三三

ウタカハサルナリ 三三

ウタカハサレハ 七三

ウタカヒ 三三三三

ウタカフヘカラス 三三

ウタカフ(連体法) 六四

疑キ 六五

ウチ 六四九一一二四三

うち(内) 三三

うちきく(打聞) 三三

ウチキク・トコロ 四三

うつつ(寫) ↓かきうつつ 四三

うつる(転)

流轉 五二

うとし(疎)

ウトク 四三

うへ(上)

外相 三三

ウヘ 三三

ウエ 三三三三

うみ(海) 三三

うら(浦) ↓ふたみのうら 三三

うろ(有漏) 三三

有漏 三三

えう(要) 三三

要 三三

えうぎ(要義) 三三

要義 三三

えだ(枝) 三三

エダ 三三

えらびとる(選取)

自餘ノ願 六四

エラヒトリテ 六二

えらぶ(選)

エラハス 六五

エラハレシ 四四

エラヒテ 七四六二

エラフコト 三三

えん(縁)

縁 六三二四四

お

おうしようむりやうじゆぶち

(應稱无量壽佛)

應稱无量壽佛 六五

おきて(於)

オイテハ 四二

おくおく(億億)

億億 三三

おくる(後)

オクレハ 三三

おこす (起)

オコサス 六三

オコシテ 四三

五十一五五三毛4

オコシタマヘリ 三三

オコシ 三三

オコシタマヒキ 三三

オコスヘシ 三三

オコスヨリ 三三

オコスナリ 三三

おこたりなし (怠無) 三三

オコタリナク 三三

おこたる (怠) 三三

瞋恚懈怠 三三

おこなふ (行) 三三

オコナフ (連体法) 二二

おこり (起) 二二

オコリハ 二二

おこりやすし (起易) 二二

オコリ・ヤスキナリ 二二

おこる (起) 二二

オコリ 六二

オコルコト 六一

オコル 六一

おこる (僞) 六一

高貢 六一

おす (押) 六一

オシ 六一

おそる (恐) 六一

オソル 六一

おそれ (恐) 六一

オソレ 六一

おだし (穩) 六一

オタシキ 六一

おつ (落) 六一

オツヘキナリ 六一

おとる (劣) 六一

おなじ (同) 六一

オナシカラムヤ 六一

オナシク 六一

おに (鬼) 六一

鬼率 六一

おのおの (各) 六一

オノノ 六一

おのづから (自) 六一

オノツカラ 六一

おほきなり (大) 六一

オホキニ 六一

おほし (多) 六一

オホク 六一

オホシ 六一

オホシト 六一

オホケレトモ 六一

おほしめす (思召) 六一

オホシメス・ユヘニ 六一

おぼす (思) 六一

オホシテ 六一

おほよそ (凡) 六一

オホヨソ 六一

おも (面) 六一

おもひ (思) 六一

おもし (重) 六一

オモク 六二

オモシト 六二

深重 六二

オモキモノ 六二

おもひ (思) 六二

オモヒ 六二

おもふ (思) 六二

オモハムニ 六二

オモハムモ 六二

オモハサル 六二

オモハ 六二

オモヒ 六二

オモヒテ 六二

オモフテ 六二

オモフ 六二

持念セムハ 六二

オモフヘシ 六二

オモフヘキ 六二

卑下シ 六二

オモフヘシ 六二

怯弱 ヒヤク 七1

御コヽロ ミコヽロ 三3

海路 カイロ 三2

かさぬ(重) カサヌム 一〇2・二〇5

乃至 オノヰシ 一〇2

おむやうじ(陰陽師) オムヤウジ 八1・九3

海路 カイロ 三5

カサネスハ カサネスハ 二〇1

オモフニ オモフニ 二六1・七2・九5

陰陽師 オンヤウシ 八1・九3

かうこ(高貢) カウコ 六3

カサヌルハ カサヌルハ 一〇4

オモフナリ オモフナリ 三5・三九2・四2

か カ

かうにやく(怯弱) カウニヤク 三1

かさねて(重) カサネテ 三4

オモフ・コヽロ オモフ・コヽロ 三九1

か(助詞) ↓いかでか カ

怯弱 ヒヤク 三1

カサネテ カサネテ 三4

オモフニハ オモフニハ 九5

か(助詞) ↓いかでか カ

かがまる(屈) カガマル 四2

かざり(飾) カザリ 三3

オモヘトモ オモヘトモ 五5

六5 七4 七5 六5
三3 三3 三3 三3
三4 四1 三5 五1
三2 三2 三1 六5
七1 七3 七1 九3
五1 六3 六4 一〇五
一〇六 一〇四 一

かがみる(鑑) カガミル 四2

微妙(厳浄) ミウミウ 三3

おもむき(趣) オモムキ 三3

意趣 イシユ 三3

かきうつす(書写) カキウツス 四5

虚仮 ウソカ 三4

おもむく(趣) オモムク 三3

が(助詞) ガ

かきうつす(書写) カキウツス 四5

かしこ(彼処) カシコ 三4

オモムクモノ オモムクモノ 四2

が(助詞) ガ

かぎる(限) カギル 二八1

かしこ(賢) カシコ 三5

おゆ(老) オユ 二九2

が(助詞) ガ

カキレト カキレト 三〇1

カシコキニ カシコキニ 三九2

老 ラウ 二九2

か カ

かく(少) カク 三〇3

かた(方) カタ 三九5

およぶ(及) オヨブ 三3

か カ

若少心 ニヤクシマ 三〇3

過現 カワリ 三九5

おろす(下) オロス 三3

か カ

カケヌレハ カケヌレハ 三〇4

かたし(難) ↓ありがたし・しりがたし・すくはれがたし・すすみがたし・すてがたし・たちがたし・とげがたし・のぞみがたし・ふくしがたし・むまれがたし・

オロシテ オロシテ 三5

かい(戒) カイ

かくのごとし(斯如) カクノゴトシ 三〇3・三〇4

カクノコトク カクノコトク 三〇3・三〇4

おろそかなり(疎) オロソカナリ 一四4

不簡破戒罪根深 フケンパカイサイゴンシム 七2

自餘ノ願 ジヨノガン 六4

カクノコトシ カクノコトシ 三〇5・三〇4

おむこころ(御心) オムココロ 一四4

かい(戒) カイ

かい(戒) カイ

カクノコトシ カクノコトシ 三〇5・三〇4

わうじやうしがたし

カタカラムカト 六 4

カダシ 十 五 六 三 七 五 二 〇 五

カタキハ 五 2

かたち(相)

相^{サウ}現^{ゲン}シ 九 2

かち(徒)

カチ 三 1

かつがつ(且)

カツく 三 1

かなふ(適)

カナハムト 三 4

カナフハ 五 5

カナエリ 八 5

かならず(必)

カナラス 二 2

必^{ヒツ}生^{セイ}彼^ヒ国^{コク} 一 1

必^{ヒツ}得^{トク}往^ウ生^{セイ}也 二 2

かならずしも(必)

カナラスシモ 六 4

かぬ(兼)

カネムヤ 七 4

カネタル 五 5 六 5

カネテ 四 2

かの(彼)

カノ 十 五 十 五 十 五 三 3

彼^{カニ} 一 卷 一 六 五 六 二

彼^{カニ} 一 卷 一 五 一

彼は^{カニ} 一 七 五

かは(川)

カワ 三 五 六 三

かへりて(却)

カヘリテ 六 四 〇 七 二

かへりみる(願)

カヘリミサルナリ 六 1

かみ(上)

カミ 五 5

天上^{テンノウ} 一 卷 一 六 五 六 二

かみ(離)

カミヘカラス 五 4

かれ(彼)

カレ 四 5

き

き(助動詞)

キ 十 四 十 四 十 四 五

盤^{ハン}特^ト 一 七 三 七 一 六 四 4

シ 一 卷 一 六 五 六 二

本^{ホン}業^{ゴウ} 一 卷 一 六 五 六 二

機^キ 一 卷 一 六 五 六 二

義^ギ 一 卷 一 六 五 六 二

きく(聞) 一 卷 一 六 五 六 二

キ、 七 3

キ、シ 一 卷 一 六 五 六 二

キ、テ 一 卷 一 六 五 六 二

キクニ 一 卷 一 六 五 六 二

きこゆ(聞) 一 卷 一 六 五 六 二

キコエタリ 七 4

きし(岸)

キシ 三 3

きはまりなし(極無)

一 卷 一 六 五 六 二

曠^{クワン}劫^{キョウ} 五 2

きはめて(極)

一 卷 一 六 五 六 二

キワメテ 五 3

ぎまう(疑網)

一 卷 一 六 五 六 二

疑^ギ網^{マウ} 一 卷 一 六 五 六 二

きやう(経)

一 卷 一 六 五 六 二

讀^{トク}誦^{ジュ} 一 卷 一 六 五 六 二

他^タ經^{キョウ} 一 卷 一 六 五 六 二

ぎやう(行)

一 卷 一 六 五 六 二

行^{ギヤウ} 一 卷 一 六 五 六 二

行^{ギヤウ} 一 卷 一 六 五 六 二

行^{ギヤウ} 一 卷 一 六 五 六 二

ぎやうごふ(行業)

一 卷 一 六 五 六 二

行業 キョウゴウ

八一 きらふ(嫌)

行業 キョウゴウ

一四 キラハス

行業 キョウゴウ

七一 キラハムコト

行業 キョウゴウ

七二 キラエルハ

形像 ケイゾウ

五五 ぎり(義理)

行者 キョウシャ

五五 義理 キリ

経咒 キョウジュ

五五 義理 キリ

行スルニ

五五 義理 キリ

行スル人

五五 義理 キリ

ぎやうぢゆざぐわ(行住座臥)

五五 義理 キリ

ぎやうでん(經典) ↓ だいせ

五五 義理 キリ

うきやうでん

五五 義理 キリ

きよし(浄)

五五 義理 キリ

微妙(嚴浄)

五五 義理 キリ

きよみがせき(清見関)

五五 義理 キリ

キヨミカセキ

五五 義理 キリ

具此三心・必得往生也若 クシサムシムヒトクワシヤウヤニヤク

少二心・即不得生 ソウニシンソクトクシヤウ

くしよう(口称) クシヨウ

弘深 クワシム

具セサル クセサル

具セルモノ クセルモノ

具三心者 クサンシンシャ

具此三心 クシサムシム

くすし(医師) クシ

醫師 イシ

ぐそくじふねむしようなもむ グソクジフネムシヨウナモム

りやうじゆぶちしようぶちみ リヤウジユブチシヨウブチミ

やうこおねむねむちうぢよは ヤウコオネムネムチウヂヨハ

ちじふおくごふしやうじしぎ チジフオクゴフシヤウジシギ

い(具足十念稱南无無量寿佛 イ(クソクジュンナンムニリヤウシヤウ)

稱佛名故於念念中除八十億劫 クフツナミナメタメニシヨウフナメムコトニヤウシヤウ

生死之罪 シシヨウノツミ

具足十念・稱南无無量壽 クソクジュンナンムニリヤウシヤウ

佛・稱佛名故・於念念 ブツクフツナミナメタメニシヨウフナメムコトニヤウシヤウ

中・除八十億劫・生死之罪 ナカニヤウシヤウシシヨウノツミヲヘシヨウ

ぐそくす(具足) グソクス

具足シテ クソクシテ

くだる(下) クダル

下生ヲ期シテ ゲシヤウヲキメシテ

くち(口) クチ

口稱 クシヨウ

ぐち(愚痴) グチ

盤特 ハンテツ

癡闇 チヤン

くどく(功德) クドク

功德 クドク

ぐとく(愚禿) グトク

愚禿 グトク

くに(国) クニ

慈尊 シズン 四 4
クニ クニ 七 1
くろう (功能) クワウ 五 4

くはし (詳) クハシ 七 4
クワシク クワシク 七 4

くはふ (加) クハフ 六 2
クワウ クワウ 六 2

くぶち (供佛) クブチ ↓ ずいしむく
ぶち ブチ 五 3
くも (雲) クモ 五 3

くやうす (供養) クヤウス 三 5
随心供佛 スイシンクフツ 三 5
くらす (暮) クラス ↓ あそびくらす
クラスニ クラスニ 一〇 5

くらる (位) クラル 二 3
クラキ クラキ 二 3

くるしみ (苦) クルシミ 六 4
百苦 ヒヤクク 六 4
クルシミ クルシミ 六 4

くるふ (狂) クルフ 三 3
著 ショ 三 3
くろし (黒) クロシ ↓ はらぐろし
くわうごふ (曠劫) クワウゴフ ↓ たしや
うくわうごふ・ぼむぶくわ
うごふ ウゴフ

くわうみやう (光明) クワウミヤウ 三 2
光明 クワウミヤウ 三 2
くわげんざむごふ (遍現三業) クワゲンザムゴフ 三 5
過現三業 クワゲンサンギョウ 三 5

くわしやう (和尚) クワシヤウ ↓ ぜんだ
うくわしやう ウクワシヤウ

くわしやさうげんす (火車相現) クワシヤサウケン 九 2
火車相現 クワシヤサウケン 九 2
くわほう (果報) クワホウ 六 1
小報 コホウ 六 1

くわん (願) クワン 六 4
願 クワン 六 4
くわん (願) クワン 六 4
願 クワン 六 4

くわんおむ (観音) クワンオム 五 4
靈山・補陀落 レイサン・ポトラク 五 4
くわんぎ (寛喜) クワンギ 二 7
寛喜二歳 クワンギニサイ 二 7

くわんず (観) クワンズ 二 2
観 クワン 二 2
くわんす (願) クワンズ 二 2
願シテ クワンシテ 二 2

くわんす (願) クワンズ 八 4
願スルナリ クワンズ 八 4
願スルナリ クワンズ 八 4
願スルナリ クワンズ 八 4

くわんむりやうじゆきやう (観无量壽經) クワンムリヤウジユキヤウ 三 5
観无量壽經 クワンムリヤウジユキヤウ 三 5
くわんりき (願力) クワンリキ 三 2
願力 クワンリキ 三 2

くみそち (鬼卒) クミソチ 九 3
鬼卒 クミソチ 九 3
ぐあやくしや (逆者) グアヤクシヤ 九 3
逆者 グアヤクシヤ 九 3

くまげんす (外現) クマゲンズ 三 2
外現 クマゲンズ 三 2
くまざう (外相) クマザウ 三 2
外相 クマザウ 三 2

くまぢやうす (決定) クマヂヤウス ↓ い
ちねむくまぢやうす チネムクマヂヤウス 六 4
決定シテ クマヂヤウス 六 4

けう (教) ケウ 三 1
教 ケウ 三 1
けうしゆ (教主) ケウシユ 三 3
教主 ケウシユ 三 3

けうまん (橋慢) ケウマン 六 2
橋慢 ケウマン 六 2
けうやうす (孝養) ケウヤウス 九 4
孝養 ケウヤウス 九 4

けうやうぶも (孝養父母) ケウヤウブモ 三 1
孝養父母 ケウヤウブモ 三 1
げしやう (下生) ゲシヤウ ↓ げぼむげ
しやう シヤウ

下生 トリチヨリチウチンチクニクタリタマフナリ 四4
げじゆん(下旬) 二七4

下旬 二七4

けす(消) ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

死之罪 シシヤク 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

けだい(懈怠) ↓しんいけだ ケダイトフナリ 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

い イ 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

解意 ケイ 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

けちえん(結縁) ケチエン 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

結縁 ケツエン 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

げぼむげしやう(下品下生) ゲボムゲシヤウ 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

下品下生 ゲボムゲシヤウ 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

げんじん(現身) ゲンジン 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

現身 ゲンジン 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

げんず(現) ↓あらはす ゲンズ 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

げむどむはかい(慳貧破戒) ゲムドムハカイ 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

慳貧破戒 ゲムドムハカイ 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

こころ(功) ココロ 念念中・除八十億劫・生 ネムルハチラオクテシヤク 念念中・除八十億劫・生

功 コウ 二一〇五
功 コウ 三二〇五

ごかい(五戒) ゴカイ 二〇一九4九1

五戒 ゴカイ 二〇一九4九1

ごきやう(古郷) ゴキヤウ 九二九4二〇4二〇4

古郷 ゴキヤウ 九二九4二〇4二〇4

ごくそち(獄卒) ゴクソチ 三二

獄卒 ゴクソチ 三二

鬼率 クニノソ 三三

鬼率 クニノソ 三三

ごくど(国土) ゴクド 五二七1

国土 ゴクド 五二七1

ごくらく(極楽) ↓わうじや ゴクラク 四一六三

極楽 ゴクラク 四一六三

ごくらくせかい(極楽世界) ゴクラクセカイ 一九二

極楽世界 ゴクラクセカイ 一九二

ごくらくむねちはんかい ゴクラクムネチハンカイ 一九二

極楽世界 ゴクラクセカイ 一九二

いえんざふぜんくなんじやう イエンザフゼンクナンジヤウ 二一〇五
こしによらいせんえうほふけ コシニヨライセンエウホフケ 三二〇五

うねむみだせんぶせん(極楽) ウネムミダセンブセン 二一〇五

無為涅槃界随縁雑善恐難生故 ムヱニハツケンカイズイエンザフゼン 二一〇五

使如来選要法教念弥陀專復善 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 二一〇五

極楽无為涅槃界・随縁雑善 ゴクラクムヱニハツケンカイズイエンザフゼン 二一〇五

恐難生・故使如来選要法・ コウナンシヤウホフケウニヤツゼン 二一〇五

教念弥陀專復善 ケウニヤツゼン 二一〇五

ごくらく(五逆) ゴクラク 五二七1

五逆 ゴクラク 五二七1

ごくらく(五逆十惡) ゴクラク 五二七1

五逆十惡 ゴクラク 五二七1

こけ(虚假) コケ 五三〇二

虚假 コケ 五三〇二

虚假 コケ 五三〇二

ごこしやう(後後生) ゴコシヤウ 五三〇二

後後生 ゴコシヤウ 五三〇二

ごこふ(五劫) ゴコフ 五三〇二

五劫 ゴコフ 五三〇二

ふたごころ フタゴコロ 四二六五三三〇三
コ、ロ コ、ロ 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

四二六五三三〇三 シニライズンヤウホフケウニヤツゼン 四二六五三三〇三

ハカテラウコトナリ(朱)	六三	ぐす(期)	四	妙 <small>タヒニキコト</small>	七五	コトハ	三	一六	一七	一八
高 <small>オコ</small> 賈 <small>コ</small>	六三	期スヘシ	四	自餘ノ願 <small>シヨクワヅン</small>	六四	ことほとけ(他佛)	一〇	九	八	七
疑 <small>キ</small> 網 <small>コ</small>	六五	ごびよくせ(五濁世)	三	時處詣縁 <small>トキトコロソツノコトナリ</small>	六五	他 <small>タ</small> 佛 <small>ブツ</small>	一〇	九	八	七
迷執 <small>メイシツ</small>	二五	五濁世 <small>ゴチヨクセ</small>	三	本業 <small>ホンノクニ</small>	六一	ことよ(異世)	一〇	九	八	七
こころう(心得)	六四	こと(事)	三	外現 <small>ガイゲン</small>	六二	他 <small>タ</small> 經 <small>キヤウ</small>	一〇	九	八	七
コノロエムト	六四	コト	三	モトセシコトタイフナリ	六一	ごねむ(五念) ↓さむねむご	一〇	九	八	七
コノロエツヘシ	六五	三	四	スルコトヲ(朱)	六二	ねむぶちらいがう	一〇	九	八	七
コノロヘタル	六一	三	七	ホトニ(朱)	六二	この(此)	一〇	九	八	七
コノロエツヘシ	六四	三	七	コトノク	七一	コノ	一	二	三	四
コノロフヘシ	三三	三	四	ごとし(如) ↓かくのごとし	七一	一	二	三	四	五
コノロウヘシ	三三	三	四	コトシ	三三	九	一	二	三	四
こころざし(志)	三三	三	四	ことなる(異)	三三	二	三	四	五	六
コノロサン	三三	三	四	コトナルヘシ	三三	二	三	四	五	六
ごじふろくおくしちせんまん	三三	三	四	コトナルニ	七一	七	一	二	三	四
さい(五十六億七千萬歳)	三三	三	四	ことに(殊)	七一	七	一	二	三	四
五十六億・七千萬歳	三三	三	四	コトニ	六二	二	三	四	五	六
ごしやう(後生)	三三	三	四	ことば(言葉)	六二	二	三	四	五	六
後生 <small>ゴシヤウ</small>	三三	三	四	乃至 <small>ナニシ</small>	六二	二	三	四	五	六
ごしゆ(五趣)	三三	三	四	乃 <small>ナニ</small> 至 <small>シ</small>	六二	二	三	四	五	六
五趣 <small>ゴシユ</small>	三三	三	四	マタモノライハムトオモフトキトイフコトハナリ	六二	二	三	四	五	六
小報 <small>コホウ</small>	六一	小報 <small>コホウ</small>	六一	自餘ノ願 <small>シヨクワヅン</small>	六四	即身 <small>ソクシン</small>	四	一	二	三
理 <small>リ</small>	七四	理 <small>リ</small>	七四	願 <small>ワツワン</small>	六四	順次 <small>ジュンジ</small>	八	一	二	三
ホアモンハフカシトイフコトナリ	七四	ホアモンハフカシトイフコトナリ	七四	トイフコトハナリ	六四	順次 <small>ジュンジ</small>	八	一	二	三

『唯信鈔』総索引稿 げじゆん——この

具此三心クシンサムシムシン

高2

七二七三七三六一

根性コンシヤウ

五5

さいごふ(罪業)

このかたコノカタ(此方)

六2

六三六四〇一三4

ごむじやう(厳浄) ↓みめう

罪業サイゴ 六五(四)1

このむ(好)

六2

三三三三三二四1

ごんじゆ(勤修)

三1

さいざいこん(罪根) ↓ふけんは

精進シヤウジン

五2

四三三三三三三三三

勤修コンシユ

三1

さいしやう(罪障)

六5

コノミ

一〇1

四四四四四四四四

こんりふす(建立)

三1

罪障サイショウ

六5

業ゴ

三1

三三三三三三三三三

立シ・タマヘリツクリシタマヘリ

六3

さいしやうじむぢう(罪障深)

業ゴ

三1

三三三三三三三三三

さい(蔵) ↓ごじふろくおく

罪障深重サイショウシムチウ 七2(四)2

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

い・にさい

罪人サイジン 七2(四)2

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

しちせんまんさい・さむさ

さいにん(罪人)

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

業ゴ

三2

三三三三三三三三三

さいあく(罪悪)

相サイ 五4三5(一)1

さきだつ (先立)	二五1	速 <small>ソク</small> 證 <small>シヨウ</small>	六2	さまたげ (妨)	二五4	三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三5 三2 三3 三6 2
サキタツハ		トクサトリヲヒラクトイフ		サマタケ		三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4 三3 三1
さく (作)	一1	慧 <small>ヱ</small> 解 <small>ゲ</small>	七1	さむ (覺)		三 <small>サム</small> 心 <small>シン</small>	三4 三3 三1
作	二七3	サトリテ	七四	サメハ	四1	心 <small>シン</small>	三4 三3 三1
作 <small>ツクリトモ</small>		サトリサトル	三3	さらに (更)		三念 <small>サンネン</small> 五念 <small>ゴネン</small> 佛 <small>ブツ</small> 來 <small>ライ</small> 迎 <small>オウ</small>	七4
さく (咲)	九4	慧 <small>ヱ</small> 解 <small>ゲ</small>	七1	サラニ	三5 一1	三念 <small>サンネン</small> 五念 <small>ゴネン</small> 佛 <small>ブツ</small> 來 <small>ライ</small> 迎 <small>オウ</small>	七4
サカセ	九4	さはり (障)		さる (去)		三念 <small>サンネン</small> 五念 <small>ゴネン</small> 佛 <small>ブツ</small> 來 <small>ライ</small> 迎 <small>オウ</small>	七4
さくら (桜)	九4	サワリ	四1 一1	サルコト	七3	三惡 <small>サンアク</small> 道 <small>ダウ</small>	大1 六2
サクラ	九4	さふ (障)		されば (然)		さむみち (三密)	一〇2
さた (沙汰)	六1	サエス	九1	サレハ	五5	三 <small>サム</small> 蜜 <small>ミツ</small>	一〇2
義 <small>キ</small> 理 <small>リ</small>		サエサル	一〇5	さむあくだう (三惡道)	一〇5	三 <small>サム</small> 蜜 <small>ミツ</small>	一〇2
さだむ (定)	三5 三5	さふ (雜)	四2	さむかくだう		三 <small>サム</small> 蜜 <small>ミツ</small>	一〇2
サタメムト		雑 <small>ザ</small>		さむがい (三界)	六4 一〇2	三 <small>サム</small> 蜜 <small>ミツ</small>	一〇2
サタメシ	三5 一	さふしゆ (雜修)	四2	さむがい (三界)		さんらんぞう (散亂増)	六2
さだめて (定)	三5 三5	さふしゆ	四2	さむがいてん (三界天)	六4 一〇2	散 <small>サン</small> 亂 <small>ラン</small> 増 <small>ゾウ</small>	六2
サタメテ	三5 二 三5	雑 <small>ザ</small> 修 <small>シュ</small>	三3 四1	カミサムカイチナリ	五5	散 <small>サン</small> 亂 <small>ラン</small> 増 <small>ゾウ</small>	六2
さて (然)	二七3	さふぜん (雜善)	四3	天上 <small>テンジョウ</small>		さんらんはういち (散亂放逸)	七4
サテ		雑 <small>ザ</small> 善 <small>ゼン</small>		天 <small>テン</small> 上 <small>ジョウ</small>		散 <small>サン</small> 亂 <small>ラン</small> 放 <small>フ</small> 逸 <small>イツ</small>	七4
さと (里) ↓ふるさと		さま (様)	四3	さむさい (三歲)	二七2	放 <small>フ</small> 逸 <small>イツ</small>	七4
さとり (悟)	二2 四1	サマ	四5	さむじ (三字)	二七2	し (師)	九5
證 <small>シヨウ</small>		放 <small>フ</small> 逸 <small>イツ</small>	四2	三 <small>サム</small> 字 <small>ジ</small>	二七2	師 <small>シ</small> 長 <small>チヤウ</small>	九5
サトリ	三3 二四4	ホシキマニフルマウトイフナリオモフサマナリ	四2	三 <small>サム</small> 字 <small>ジ</small>	二七2	し <small>シ</small> (師)	九5
				さむじむ (三心)	二七2	し <small>シ</small> (師)	九5

『唯信鈔』総索引稿 このかた——しうごふ

宿業 シヨクゴ 二〇三 二

しうぜん (宿善) シウゼン 二〇三 3

宿善 シヨクゼン 二〇三 4

宿善 シヨクゼン 二〇三 5

宿善 シヨクゼン 二〇三 5

宿善 シヨクゼン 二〇三 5

宿善 シヨクゼン 二〇三 5

しかはあれども (然) シカハアレドモ 二〇三 5

シカハ・アレトモ 二〇三 5

シカハアレトモ 二〇三 5

しかも (然) シカモ 二〇三 1

シカモ 二〇三 1

しからば (然) シカラバ 二〇三 5

シカラハ 二〇三 5

しかり (然) シカラスハ 二〇三 3

シカラスハ 二〇三 3

シカルヘシト 二〇三 3

シカルヘカラス 二〇三 2

しかるに (然) シカルニ 二〇三 4

シカルニ 二〇三 4

↓こじふろくおくしちせ

んまんさい (四十八)

しちやう (師長) シチヤウ 九 5

しづかなり (静) シヅカナリ 二 2

シツカニ 二 2

しづむ (沈) シヅム 六 3

シツミ 六 3

して (助詞) シテ 八 2 三 3 三 3 六 4

シテ 八 2 三 3 三 3 六 4

しなじな (品品) シナジナ 二 5 二 4 二 4

シナト 二 5 4

しぬ (死) シヌ 五 2

生死 シニウ 五 2

しのおせ (忍) シノオセ 二 2

布施 忍辱 フセニウ 二 2

忍辱 ニウ 三 2

じふあく (十悪) ↓ごごみや

くじふあく

じふしち (十七) ↓だいじ

ふしち

じふしやう (十聲) ↓にやく

がじやうぶちじふはうしゆ

じやうしようがみやうがう

げしじふしやうにやくふし

やうじやふしゆしやうがく

十聲 シウシヤウ 八 2

しふす (執) シフス 元 1

執シテ 元 1

執スル 四 4

じふぜん (十善) ジフゼン 一〇 2

十善 一〇 2

じふちゆびばしやろん (十住

毗婆沙論) シニチユビバシヤロン 三 4

七住毗婆沙論 シニチユビバシヤロン 三 4

じふねむ (十念) ↓いちねむ

じふねむ 三 5

十念 三 5

十念 シヤクヤ 二五〇二二四三

じふはち (十八) ↓だいじふ

はち

じふへん (十返)

十返 シヤク 九三〇五〇一

しほち (潮路)

シホチ 三二

しむ (助動詞)

シムムカ 二二

シメ 二五三

しむ (占)

シメテ 二五二

しめす (示)

シメセトニハ 六五

しも (下)

シモ 三三

しやう (生)

生 シヤク 空三空五空五空六二

後生 シヤク 空四

生 シヤク 空三空六四

『唯信鈔』総索引稿

しやうぎ (正義)

正義 シヤク 二二二

じやうこん (上根)

上根 シヤク 五五

しやうごむす (莊嚴)

莊嚴スル シヤク 六二

しやうじ (生死) ↓ざいあく

しやうじ・るてんしやうじ

生死 一

しやうじやう (生生)

生生 二五二

しやうじやう (清浄)

清浄 シヤク 七五七五五

しやうじん (精進) ↓にんに

くしやうじん

精進 シヤク 五二

精進 シヤク 六四

しやうだうもん (聖道門)

聖道門 シヤク 一四

聖道門 シヤク 一五

聖道門 シヤク 三三

しうぜん——しめじやう

じやうちうげ (上中下)

上中下 シヤク 五五

しやうぢやう (正定)

正定 シヤク 三二

じやうど (浄土) ↓わうじや

うじやうど

浄土 シヤク 八二八二二一六五

浄土 シヤク 六九三三一元四

浄土 シヤク 五六一六一七四二一

浄土 シヤク 六三二四二

浄土 シヤク 二〇三

靈山・補陀落 シヤク 五五

じやうどもん (浄土門)

浄土門 シヤク 一四

浄土門 シヤク 七五

浄土門 シヤク 三三三三三

しやうねむ (正念)

正念 シヤク 六四

しやか (釈迦)

靈山・補陀落 シヤク 五五

靈山・補陀落 シヤク 五五

釈迦 シヤク 空二

しやかによらい (釈迦如来)

大聖 シヤク 七三

しやく (釈)

釋 シヤク 五二

釋 シヤク 六二

釋 シヤク 二八一

しやすく (釈)

釋セハ シヤク 六五

しやばせかい (娑婆世界)

娑婆世界 シヤク 一五

しゆいす (思惟)

思惟 シヤク 二〇二〇五

思惟 シヤク 二五

しゆぎやう (修行)

修行 シヤク 二〇二

しゆくん (主君)

主君 シヤク 四三〇二四四

しゆじやう (衆生)

機 シヤク 八四

衆生 シヤク 七二

三五六五(六)5

六4

往生

しる(知)

衆生 三一三二

自餘ノ・願
ノコリクワツクフ エラヒトルコトカクノコトシ
トイフコトハナリ

諸行往生
シヨキヤウワクヤウ

シラサル 三4

しゆす(修)

しよウ
シヨウ

九三三5

シラス 六2

修セシメ 二五3

シヨウ
シヨウ

しよしやす(書写)

シリヌヘシ 四一八三二〇三4

しゆつげ(出家) ↓ざいけし

シヨウ
シヨウ

しよせち(所説)

シリヌ 七〇1

しゆつせ(出世)

承久三歳

しよぶち(諸佛)

シルヘケレトモ 三2

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

諸佛

シルヘシ 六2〇三4

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

シルベ(導) 六5

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

シルヘ 二四3

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

じろ(示路)

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

示路

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

しん(信)

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

じむ(深) ↓ふけんはかいざい

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

信

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

こんじむ

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

しんいけだい(瞋恚懈怠)

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

瞋恚懈怠

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

じんぎやう(尽形)

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

盡形

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

しんごん(真言)

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

しんごん(真言)

しゆつせ(出世)

しよウ
シヨウ

しよぶち(諸佛)

しんごん(真言)

眞言 マコトノミコト 二二

三蜜 サンミツ 二二

しんごんしゆ (眞言宗) シンゴンシユウ 二二

三蜜 サンミツ 三三

しんじち (眞実) シンジチ 三三

眞實 マコトニシテ 三五

眞實 マコトニシテ 毛4六3

しんじちしむ (眞実心) シンジチシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

眞實心 マコトニシテシム 毛3

深信 シンシン 六四

しんじむくゑちぢやうす (信心決定) シンジシムクヱチヂヤウス 六四

信心決定シヌレハ シンシンクヱチヂヤウ 六四

信心決定シナハ シンシンクヱチヂヤウ 六五

信心決定シヌル シンシンクヱチヂヤウ 二六四

しんず (信心) シンズ 六四

信セサル シンセサル 六四

信セリ シンセリ 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

信セサル シンセサル 二四三

深信 シンシン 六四

しんほう (信誘) シンホウ 二四一

信誘 シンユウ 二四一

しんひち (眞筆) シンヒチ 二七五

眞筆 マコトニシテ 二七五

しんらん (親鸞) シンラン 二八一

親鸞 シンラン 二八一

す (助動詞) ス 六四

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

布施 フセ 三五

す・さんらんす・しふす・しやうごむす・しやくす・しゆいす・しゆす・じゆんず・しようず・しようねむす・しようやうす・しようやす・しむしやくす・しんじむくゑちぢやうす・しんず

す・めちす・りやくす・りやくす・るてんす・わうじやくす・ゑかうす

セム 三三二三四五二二一

本業 ホンギョウ 元一

セス セス 三三〇六五

セハ セハ 八六四

シ シ 六四八九二

過現 カクゲン 七五

ス ス 八五二四三二

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

ス ス 三三三三六二七三

寤3 寤4 寤5 寤4

「^{スィ}縁」
随 寤3

寤5 1 寤3 1 寤2

ずいき (随喜) ↓いちねむず
い き スクレタリ 寤3 寤2

1 寤5 1 寤2

ずいしむくぶち (随心供佛)
「^{スィ}心 供 佛」
随 心 供 佛 寤4

スルニ 寤5

すこぶる (願)
スクレ (中止法)
スクレ 寤2

義理 ^キスルニ

すこぶる (願)
スクレ 寤4

ホッモンサツラスルライ
スルトキ 寤3

睡眠増 ^{スィ}増

スルハ 1 寤2

睡眠増 ^{スィ}増 寤3

スレハ 寤2 寤3 寤5 寤3

ず (助動詞)
ず (珠) 寤3

サラム 寤4 1 寤5

スクラムオヤ
スクラムオヤ 寤5

スハ 寤3 寤2

すすむ (進)
すすむ (進) 寤2

スリシ 寤3

すくなし (少)
すくなし (少) 寤3

スシテ 寤3 寤5

スクナキハ
スクナキハ 寤3

ス (終止形) 1 寤5 1 寤1

スクナシ
スクナシ 寤2

大2 寤2 寤1 寤2

スクナシト
スクナシト 1 寤5 1 寤2

大4 寤5 元1 元2

スクナキカ
スクナキカ 七4

大1 寤5 寤1 寤5

スクナキモノ
スクナキモノ 1 寤1

大3 寤5 寤3 寤4

すくはれがたし (救難)
すくはれがたし (救難) 寤1

大4 大1 寤5 1 寤3

スクワレカタシト
スクワレカタシト 寤1

大5 寤1 寤3 寤5

すぐる (勝)
すぐる (勝) 寤1

大2 大4 大2 大1

すく (捨)
すく (捨) 寤3

大2 大4 大2 大1

すく (捨)
すく (捨) 寤3

大2 大4 大2 大1

すく (捨)
すく (捨) 寤3

ステム 七五四一〇八二
ステ(中止法) 七〇四

スツルコト 七五五

すてがたし(捨難)

ステカタク 七二二

すでに(既)

ステニ 六二五、一七五、四

三六二、六一、二〇六、五、二、三

すなはち(即)

スナワチ 六三、七、四、五、六、四

七三、八、一、八、九、五、六、三

即ソク スナワチ 四一、五、三

すべて(全)

スヘテ 一〇〇二

すら(助詞)

スラ 七〇二、〇四、四

世

せいかく(聖覚)

聖覚 一一二、七三

せいぐわん(誓願)

誓願 六五、三

誓願 七五、一

せうぜん(少善)

少善 一〇〇、四

せうち(小智)

小智 一〇五、四

せうほう(小報)

小報 六一

小報チキヤクワホウトイフコトナリ 七、二

せかい(世界) ↓ごくらくせ

かい・しやばせかい 六、三

せかい 六、三

せじざいわうぶち(世自在王)

佛 七、四、五、六、四

世自在王佛

せせ(世世)

世世 一一五、三

せち(切)

切 六五、五

せち(説)

説 一〇九、一

せちな(刹那)

ぜんだうくわしやう

刹那 七〇、三

せふしゆ(攝取)

攝取 七五、五

せふしゆす(攝取)

攝取シタマフ 七、一

せまる(迫)

セマリテ 七二、七、五

せん(専)

専 四、一

せん(千)

千 四二、四、四

せん(善)

善 七、四、五、五、七、三

過現三業ノ善根

過現三業ノ善根

過現三業ノ善根

過現三業ノ善根

宿善

ぜんあく(善悪) ↓らうせう

ぜんあく

善悪 七五、五

善友

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

善根

尚

善導和尚 四一八三二二4

信シ謗ウ

一四1

ソシルト

一七5

ソムカス
そめう(鹿妙)

四2

たいくつ(退唄)

退唄タイ
たいぐわん(大願) ↓ だいひ

ぜんちしき(善知識)

善知識 〇4九5

そなはる(備)

ソナワル 二2

そもそも(抑)

ソナワレルナリ

七2

ソモソ

七1

たいぐわん
だいごにち(第五目)

そ

そ(鹿)

鹿ソ 七5

ソナエサル 三2

そら(空)

ソナエタラム

二2

そらごと(空事)

ぞ(助詞)

ソト 七4〇14

ソナエタリトモ 六3

ソラコト

四5

だいじふしち(第十七)

六3

だいじふはち(第十八)

そう(僧)

出家ソウ 元1

その(其)

夫

一2

だいじふはち(第十八)

そくしよう(速證)

速證ソクシヨウ 六2

ソレハ

それ(夫)

二2

だいしやう(大聖)

そくしん(即身)

即身ソクシン 二3

ぞんす(存)

存セムコト

六5

だいじよう(大乘) ↓ どくじ

そくわうあんらく(即往安樂)

即往安樂ソクワウアンラク 四1

た(他)

他タ

三5

だいせうきやうでん(大小經)

即往安樂

即往安樂ソクワウアンラク 四1

そふ(添)

だいにかく(大覺)

四4

だいせうきやうでん(大小經)

ソコハク

六5

ソヘ

二二3

だいにかく(大覺)

三5

だいにちによらい(大日如来)

そしる(謗)

そむく(背)

たいにかく(大覺)

二3

だいにちによらい(大日如来)

大覺タイカク 二 三
タイニチニヨライトナルナリ

だいひたいぐわん(大悲大願) 三 三

大願ダイガン 三 三

だう(道) 四 一

たうど(唐土) 四 一

慈尊シズン 四 四
ミロク佛ナリトシチヨリホウテンチクニクタリ
タマフアリクワトニシニアルクニナリ

たかし(高) 三 三

タカキ 三 三

たがひに(互) 二 三

タカヒニ 二 三

たがふ(違) 三 三

タカヒナムトス 三 三

タカエル 三 四

たから(宝) 三 三

タカラ 三 三

たきやう(他經) 四 四

他經キヤウキョウ 四 四

たぐひ(類) 二 五

タクヒ 二 五

たくみなり(巧) 二 五

タクミナリ 八 五

タクミナレトモ 四 五

たじ(他事) 三 四

他事タジ 三 四

たしやうくわうごふ(多生曠劫) 五 二

多生曠劫シヤウクワウゴ 五 二

たすけ(助) 九 四

タスケ 九 四

ただ(唯) 二 一

タ 二 一

ただし(但) 三 一

タダシ 三 一

ただちに(直) 九 二

タダチニ 九 二

たたる(立) 二 五

タタル 二 五

たちがたし(断難) 三 五

たちガタシ 三 五

タチカタク 四 四

タチカタクシテ 六 一

たちす(達) 七 二

達スルナリ 七 二

たちまちに(忽) 三 二

タチマチニ 三 二

たつ(立) 二 一

タツ 二 一

タテ 二 一

タテ 二 一

タテ 二 一

たづぬ(尋) 二 五

タヅヌ 二 五

タツヌルニ 二 一

たてまつる(奉) 九 五

タテマツル 九 五

たとひ(仮) 三 六

タトヒ 三 六

たとふ(譬) 三 三

タトフヘキカ 三 三

たとはば(譬) 三 一

タトハバ 三 一

タトヘハ 六 一

たなごころ(掌) 四 一

タナゴコロ 四 一

だに(助詞) 九 一

タニモ 九 一

たね(因) 三 五

タネ 三 五

たのしみ(樂) 六 四

タノシミ 六 四

たのむ(頼) 七 四

タノマル 七 四

タノミテ 四 五

タノミタル 三 三

タノムヘシ 三 三

タノム 三 一

タノム(連体法) 三 二

たはぶる(戲) 三 二

タハフル 三 二

たはぶれ(戲) 三 二

タハブレ 三 二

たびたび (度度)

多ク オホクシキニシテ

他佛 コトホトヲ

たふとし (尊)

たふとむ (尊)

たふとむ (尊)

たぶるかす (誑)

たへなり (妙)

たエナリト

たまはく (給) (補助動詞)

たまはく (給) (補助動詞)

マフシタマハク

思惟シ・タマハク

たまふ (給) (補助動詞)

タマハサリシ

タマハムト

タマヒシキ

タマヒシモ

五 2

四 4

五 5

六 2

一〇六 5

三 2

七 5

五 4

三 3

七 3

七 3

七 3

七 3

七 3

七 3

七 3

七 3

七 3

七 3

七 3

七 3

慈尊ノ下生ヲ・期シテ四 4

タマフ (連体法)

タマフニ

出世

タマヘリ

タマエリ

タマヘル

タマヘト

ため (為)

タメ

たちやすし (保易)

タモチヤスク

たもつ (保)

タモタス

タモチ

持念セムハ

たやすし (容易)

タヤスカラス

タヤスク

たより (頼)

タヨリ

七 1

八 4

五 1

三 3

三 3

三 2

六 3

六 2

六 2

六 2

六 4

六 5

三 3

四 4

三 1

三 1

三 1

三 1

三 1

三 1

三 1

だらに (陀羅尼)

経呪

たり (助動詞)

タラムカ

タラムト

タラムヲ

タラムオヤ

タラハ

タラムコト

タラム

タリ

タリトス

タリト

タリトモ

タル (連体法)

タルカ

タルナリ

タルヘキ

不簡破滅罪根深

老少

老少

老少

三 4

三 1

四 1

四 1

五 5

七 5

六 3

六 2

七 4

六 3

六 2

六 2

六 2

六 2

六 2

六 2

六 2

六 2

六 2

六 2

六 2

過現

過現

過現

タルニテ

タレトモ

たりき (他力)

他力

たる (足)

タレリト

たれ (誰)

タレ

ちあむ (癡闇)

癡闇

ちうか (仲夏)

仲夏

ちうしう (仲秋)

仲秋

ちうじゆん (中旬)

中旬

ちうせち (忠節)

中旬

中旬

忠節 チウセツ 聖1

ちうてんぢく (中天竺)

慈尊ノ下生ヲ期シテ四シ四シ

ぢかい (持戒) ↓ふせぢかい

ちかづく (近)

チカツキ 聖5

ちかふ (誓)

チカヒタマヘル 三2

ちから (力)

チカラ 三2

六五三三4三3八五3

六四六九4七4六4

二二4

ちぎり (契)

チギリ 二四3

ちしき (知識) ↓ぜんちしき

知識 二五4

ぢねむす (持念)

ぢねムス 四4

ちひさし (小)

小報 六1

チキヤクワホウトイフコトナリ

ぢほう (治方)

治方 六3

ぢやくす (著)

著シ・ナカラ 五3

ぢよくせ (濁世)

濁世 三2 聖4

ちる (散)

散乱 聖2

散乱増

つ (助動詞)

テム 四1

テシ 四4

ツヘシ 五五五 四4

ツ 一〇4

つかふ (仕)

奉事 九5

ツカヘタラムト 四1

つぎに (次)

順次生 八1

ツキニ 三3

三三4 三4七2 八五1

ぢな (綱)

ツナ 七五三 一七三 三七五 1

つね (常)

ツネニ 六2

つく (就・付)

ツクシテ 三4 四3 五5 六4

つくす (尽)

ツクスヘキ 聖1

ツクスヘキ 聖1

つくる (作)

ツクリタル 二七3

ツクリタル 二七3

つとむ (勤)

ツトメシテ 四3

ツトメテ 三3

ツトムル (連体法)

ツトムルニ 四1 三5

ツトムルニ 四1 三5

ツトメテ 三3

ツトムルニ 四1 三5

ツトムルニ 四1 三5

ツトムルニ 四1 三5

つみ (罪)

ツミ 七4 七5

つねに (常)

ツネニ 六2

つねに (常)

ツネニ 六2

つみ (罪)

ツミ 七4 七5

つみ (罪)

ツミ 七4 七5

つみ (罪)

ツミ 七4 七5

つむ (積)

ツミテ 二1

つもる (積)

ツモレルコト 六1

つゆ (露)

ツヨクハ 七5

つよし (強)

ツヨクシテ 七3

ツヨクシテ 七3

ツヨクシテ 七3

つねに (常)

ツネニ 六2

つねに (常)

ツネニ 六2

つねに (常)

ツネニ 六2

つみ (罪)

ツミ 七4 七5

つみ (罪)

ツミ 七4 七5

つみ (罪)

ツミ 七4 七5

つむ (積)

ツミテ 二1

つもる (積)

ツモレルコト 六1

つゆ (露)

ツヨクハ 七5

つよし (強)

ツヨクシテ 七3

ツヨクシテ 七3

ツヨクシテ 七3

つらつら(熟)

ツラ、 一六一

て

て(助詞) ↓きはめて

テ 二一 二一 三 五 四 三

四 四 五 二 七 一 八 一

八 二 八 三 〇 三 十 二

三 四 五 一 五 七 二 五 三

五 五 七 四 七 四 七 四

六 二 六 三 六 四 九 二

〇 四 二 四 三 五 五 一

三 六 五 七 四 三 四 三 四

三 二 三 四 三 三 七 二

三 元 一 三 四 四 〇 一 四 五

四 一 四 二 四 四 四 四 四

四 四 三 四 四 四 一 四 四 四

四 七 四 七 五 四 三 三 五 五

五 〇 一 五 二 五 一 五 九 三

五 九 四 六 〇 二 六 〇 三 六 四

六 〇 四 六 一 六 一 六 一 六 一

六 四 二 六 四 六 一 六 三

六 四 七 二 七 二 六 六 二

七 〇 一 七 二 七 三 七 五

七 五 七 一 七 四 七 四

七 四 七 二 七 一 七 一

七 六 七 五 〇 三 〇 四

〇 四 〇 五 〇 二 〇 三 四

〇 七 二 〇 六 〇 八 五 〇 九 四

〇 二 〇 九 四 〇 五 九 三

九 二 一 九 三 三 九 四 四

一 〇 一 三 二 〇 七 三 一 〇 七 四

一 〇 八 一 一 〇 八 五 二 〇 一

一 一 一 一 一 三 一 一 二 三 四

一 一 五 二

一 七 五

一 四 一 四 四 五 二 〇 六 二 一 〇 六 三

五 四

七 五

七 四 七 五 一

七 四 七 五 一

四 四

四 四

てらす(照)

テラサ・サル 七 二

てん(天) ↓さむがいてん

てんくわうてうろ(電光朝露)

電光朝露

てんじやうにんげん(天上人間)

天上人間

てんぢ(天地)

てんぢく(天竺) ↓ちうてん

ぢく

と

と(助詞)

ト 一 五 二 四 三 一

七 五 七 五 八 三 八 五

九 四 〇 四 一 四 一 三 三

一 三 一 一 三 三 四 一 四 一

一 五 五 三 六 一 六 三

一 六 四 〇 四 三 二 二 四

一 三 五 三 二 三 三 三 五

三 五 三 二 三 二 三 二

二 四 四 四 五 三 六 一

二 六 二 七 三 七 五 〇 三

三 一 一 二 三 三 三 五

三 五 三 二 三 二 三 三

三 四 一 三 三 三 三 四

三 二 七 三 六 三 六 四

四 〇 二 四 一 四 三 四 三

四 四 一 四 四 二 四 三

四 五 五 四 五 四 七 一 四 七 二

四 七 三 五 〇 一 五 四 一 五 三

五 五 五 五 三 五 三 五 二

五 七 三 五 三 五 九 四 〇 二

六 〇 五 六 一 一 六 一 三 六 五

六 三 三 六 四 六 五 六 五

六 四 三 六 二 六 四 六 七 三

六 五 六 一 七 一 〇 二

七 二 七 一 四 七 二 五 三

七 五 五 七 三 六 一 六 四

七 六 四 九 一 七 三 七 四

七 九 四 八 一 八 四 八 一

八 二 八 二 五 八 五 八 四 一

とこしなへ(常)

トコシナヘニ 六三

ところ(地・所)

トコ 五四

靈山 五四

靈地 五四

トコロ 六三六四七五

十二 五三六四七五

時處 一〇〇一

とし(速)

速證 六二

とそち(兜率)

トクサチ 六二

となふ(唱・称)

トナエム 四四

トナエハ 二二

トナエテ 三三

トナエ 三三

トナエ 三三

トナエ 三三

トナフヘシ 五三 五四 六二

トナフトモ 二二

トナフルハ 三三

トナフルニ 六四

トナフル(連体法) 五三

トモ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

ども(助詞) ↓しかはあれど

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トモ 二二

トリテ 六二 六三

トルヘシ 五二

な(名) 五三

芭蕉 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

な(名) 五三

トナフヘシ 五三 五四 六二

トナフトモ 二二

トナフルハ 三三

トナフルニ 六四

トナフル(連体法) 五三

トモ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

トモニ 二二

念心中
ネムネムナカニトハチシフオウコフソノミヲ
ケストイフナリ

ながら (助詞)

ナカラ 三二一六四

ながる (流) 四一四四四四二六三

流転生死

ルシヤシヤシ
五二

な (無)

ハクシヤムサム
六〇五

放逸無慚
ハチナシ
六三三六三六四六四

ナシ 六三三六三六四六四

ナキ 六二六二一六四二三

ナケレハ 六二五

ナケレトモ 六二

ナカレ 六二

なす (為)

ナサテ 四四

ナサムカ 二四一

ナシテ 六五

ナス 一〇三

なずらふ (準)

ナスラエテ 六六四三二六四

なづく (名付)

ナツケテ 五三

ナツク 七四二二二二三三三

なに (何)

ナニ 六五二五二六五

なにびと (何人) 三六四一五一三二

ナニ人 三三

なほ (猶) 六三六五二〇二一

ナホ 六三六四

なほし (猶) 四四四二七二九一

ナホシ 一〇二

なみま (波間)

ナミマ 三三

なむ (管)

ナメ 六九一

ならひ (慣)

ナラヒ 六七五

ならぶ (並)

ナラフ 六七五

ナラヘムコト 四四

ナラヘタラムカ 九五

ナラヘ 三三

ナラヘテ 四一

なり (助動詞) ↓あきらかな

なり・あながちなり・あらは

なり・おほきなり・おろそ

かなり・しづかなり・たく

みなり・ただちに・たへな

り・つぎに・つねに・はる

かなり・ひとすぢなり・ひ

めもすなり・まことに・ま

れなり

ナラムト 一二八三

ナラハ 五二六三

ナラスハ 二六二

ナラネットモ 三三

ナリ 一四二二二二二二二

ナリ 八四九三二四二二二

ナリ 三三三三三三三三三

三六一六四元二四二

四〇五四四四四四四

四三三三三三三三三

四六二六三三三三三

四九二六二二二二二

五二二二二二二二二

五五二二二二二二二

五八二二二二二二二

六一二二二二二二二

六四二二二二二二二

六七二二二二二二二

七〇二二二二二二二

七三二二二二二二二

七六二二二二二二二

七九二二二二二二二

八二二二二二二二二

八五二二二二二二二

八八二二二二二二二

九一二二二二二二二

九四二二二二二二二

ナリタマハサリシ 十四 3

ナリナムストテ 六〇 2

ナリヌレハ 八六 3

ナリテ 二五 2

大覺タイカク 二一 3

ナルヘシタイニチニヨライトナルナリ 六五 5

ナルコト 一〇一 1

なんぎやうだう(難行道)

難行道ナンギヤウダウ 三〇 5

難行道ナンギヤウダウ 三一 1

難行道ナンギヤウダウ 三三 三 2

に

に(助詞)

一 三 一 四 一 四 二 一

二 三 二 四 二 五 三 二

三 三 三 三 三 四 三 五

三 五 四 一 五 三 六 三

七 三 七 五 八 一 八 二

八 二 八 三 八 五 九 一

九 二 九 三 九 四 九 五

〇 三 〇 五 十 一 十 三

十一 四 十二 十一 十三 十三 一

十三 一 十三 二 十三 十三 十三 五

十三 五 十四 一 十四 三 十四 四

十六 二 十六 四 十六 四 十六 五

十九 四 十九 五 二十 二 三

二二 四 二二 五 二二 五 二二 二

三二 二 三二 二 三二 一 三二 三

三六 四 三七 三 三七 四 三六 一

三八 二 三九 三 三九 四 三九 五

三九 二 三九 四 三九 三 三九 一

三九 一 三九 二 三九 三 三九 四

三九 五 三九 三 三九 一 三九 三

三九 四 三九 一 三九 四 三九 一

四〇 五 四〇 二 四〇 二 四〇 三

四〇 四 四〇 五 四〇 五 四〇 一

四二 二 四二 三 四二 四 四二 五

四四 三 四四 五 四四 五 四四 一

四四 二 四四 二 四四 三 四四 四

四七 二 四七 四 四七 二 四七 四

四七 一 四七 四 四七 五 四七 五

五二 二 五二 五 五二 四 五二 五

五五 二 五五 四 五五 五 五五 四

五五 一 五五 一 五五 一 五五 一

五五 一 五五 二 五五 三 五五 四

五五 五 五五 一 五五 三 五五 二

六三 三 六三 四 六三 五 六三 五

六五 五 六五 二 六五 三 六五 二

六五 四 六五 四 六五 五 六五 五

六五 五 六五 一 六五 四 六五 二

六七 四 六七 五 六七 六 六七 四

六九 二 六九 三 六九 三 六九 四

七五 五 七五 一 七五 三 七五 四

七五 五 七五 一 七五 二 七五 二

七五 七 七五 一 七五 四 七五 五

七五 一 七五 一 七五 二 七五 二

七三 七 七三 一 七三 二 七三 四

七九 二 七九 一 七九 三 七九 四

八一 一 八一 二 八一 三 八一 二

八四 四 八四 二 八四 一 八四 四

八七 二 八七 三 八七 三 八七 五

八五 八 八五 八 八五 一 八五 一

八三 三 八三 五 八三 一 八三 三

九二 五 九二 五 九二 一 九二 二

九二 二 九二 五 九二 五 九二 一

九三 五 九三 二 九三 四 九三 二

九三 四 九三 五 九三 六 九三 四

九七 四 九七 一 九七 三

一〇〇 二 一〇〇 三 一〇〇 三

一〇〇 四 一〇〇 二 一〇〇 二

一〇三 四 一〇三 一 一〇四 四

一〇四 五 一〇五 一 一〇六 四

一〇六 五 一〇七 一 一〇七 四

一〇九 二 一〇三 一 一〇五

一一一 一 一一五 二 一一四 二

一一四 五 一一五 二 一一五 四

一一七 一

一七二 一

一七二 一

一七二 一

一七二 一

一七二 一

一七二 一

一七二 一

一七二 一

一七二 一

ナムトス 三4三1
ネカフヘカラス 三4

ナムストテ 六2
ネカフヘシ 七1

ナムト 六4六3
ネカフナリ 三1〇4七5

ナムスルヤウニ 八5
ネカフ(連体法) 六3

ナハ 九四1
三1五1六2九5

又ヘシ 三4四2六2一〇三4
ネカフカ 十3

又 六2一〇三5
ねぶり(眠) 十3

又ト 二二5
ネフリ 四1

又ルニハ 二〇六4
ねぶる(眠) 四1

又レハ 三3齒4共2八3
ネフラムニ 四4

若少一^{ニヤクセウ}心^{キシム}
ネフリ 四2

モシシムカケヌレハ 五3
睡眠^{ネイ}増^{ゾウ} 四3

ね

ねがはく(願) 三3
ねむじゆ(念珠) 三3

ネカワクハ 六1
ねむず(念) 三3

ねがふ(願) 三1
念セス 三5

ネカハシメムカ 二2
念セム 三4四5五三3六65

ネカハムト 元4
念セム 四4

ネカヒ 五5六2
念スヘシ 七3

ネカヒテ 六3
念スル(連体法) 三2六3

ネカフ 七5三3
念スルニ 八2

ねむねむ(念念) 三4
念念^{ネム}中^{チュウ} 三4

念念^{ネム}中^{チュウ} 三4
念念^{ネム}中^{チュウ} 三4

念念^{ネム}中^{チュウ} 三4
念念^{ネム}中^{チュウ} 三4

ねむぶち(念佛) ↓せんじゆ
念 三4

ねむぶち 三4
念 三4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

念佛 三3三3元5四3
四4四5五三1五4

くのごとし・ふたみのう
ら・まのあたり・よのなか

一3二3二5三1
三4三4三5四1

四2四3四5四5
五1五3五3五4

六1六4六5六5
七1八1八3八4

九1一〇3一〇5十一
十二十三三十一十一

十三十四十五十五
十六十七十八十九

二十二十一二十二二十五
二十六二十七二十八

二十九三十三十一三十五
三十六三十七三十八

三十九四十四四十五
四十六四十七四十八

四十九五十四五十五
五十六五十七五十八

五十九六十四六十五
六十六六十七六十八

六十九七十四七十五
七十六七十七七十八

七十九八十四八十五
八十六八十七八十八

八十九九十四九十五
九十六九十七九十八

九十九一〇四一〇五
一〇六一〇七一〇八

一〇九一一一四一一一五
一一六一一二一十三

一一六一一二一十三
一一六一一二一十三

一一六一一二一十三
一一六一一二一十三

一一六一一二一十三
一一六一一二一十三

一一六一一二一十三
一一六一一二一十三

一一六一一二一十三
一一六一一二一十三

外相 <small>ウヱノフルマイ</small>	五 4
於念中 <small>オネムネナリ</small>	六 4
除八十億劫 <small>チヨハチヤクオクニ</small>	六 4
尋常 <small>シムシヤウ</small>	六 3
百苦 <small>ヒヤクク</small>	六 4
火車相現 <small>カワシヤバクジ</small>	九 2
後生 <small>ノチノシヤウ</small>	九 4
妄見 <small>マウケン</small>	七 1
宿善 <small>シヤウゼン</small>	一〇 3
癡闇 <small>チカク</small>	一〇 2
安居院法印 <small>アキウインホウイン</small>	二七 3
聖覚 <small>セイカク</small>	二七 3
愚秃积親鸞 <small>グツクシヤウ</small>	二八 1
のこり <small>(余)</small>	
自餘 <small>ジヨ</small>	六 4
願 <small>クワン</small>	六 4
のぞみがたし <small>(望難)</small>	

『唯信鈔』総索引稿

のぞみ・カタシ	三 4	ノフルコト	二二 4	十 四 六 四 二 一 三 二
のぞむ <small>(望)</small>		のぶ <small>(延)</small> <small>(上一段)</small>	六 3	三 四 三 一 三 三 六 二
ノソママヤ	七 2	ノヒナム	六 3	三 一 三 二 三 三 五
ノソミ	四 5	ノフヘシ	六 2	三 二 三 三 三 五 一
ノソム	六 1	のぶ <small>(延)</small> <small>(下二段)</small>	七 2	三 三 三 一 六 二 七 4
ノソムトコロ	六 4	ノヘテ	七 2	三 一 六 三 六 五 四 二
のたまはく <small>(宣)</small>		のぼす <small>(昇)</small> ↓ ひきのぼす	二 4	四 三 四 三 三 四 一 四 3
ノタマハク	四 1	のぼる <small>(昇)</small>	二 4	四 六 四 四 三 四 二 四 3
のたまふ <small>(宣)</small>		ノホルムト	三 3	四 九 四 三 一 三 五 一 一
ノタマヘリ	七 5	ノホルコト	七 3	三 三 三 三 二 四 四 四 4
のち <small>(後)</small>		のる <small>(乗)</small>	三 1	三 一 三 一 三 一 三 一
ノチ	四 4	ノリナカラ	三 1	六 一 六 一 五 六 二 四 三 五
のちのち <small>(後後)</small>		ノリテ	七 2	六 四 四 三 五 四 二 六 一
後佛 <small>ノチノブツ</small>	五 1	は <small>(助詞)</small> ↓ しかはあれども	七 2	六 一 六 四 七 四 六 一
後生 <small>ノチノシヤウ</small>	五 4	は	七 2	六 六 二 七 四 三 七 四 七 2
のぶ <small>(述)</small>			八	七 三 七 一 八 一 八 三
ノヘムト	六 2		一 4	六 四 二 八 五 一 八 五 三 八 五 4
ノヘタリ	七 4		二 5	六 一 六 三 七 三 六 一
ノヘタマフ	八 4		八 4	六 九 三 九 一 九 五 二 九 七 2
ノフヘカラス	七 5		二 5	六 三 六 四 九 二 九 三
			三 1	九 四 九 五 一 〇 二 一 〇 一

3 103 3 103 4 103

八六八八六九三六八三

シムシヤク

六一

↓とはちじふおくごふ

1 103 3 105 4 106

六〇二六六四四一六六三

ハカリシリヌ

二〇三

念心中・除八十億劫

3 104 4 107 2 109

九五二〇二二二二二

ハカリ

九二

はちぼさち(八菩薩)

2 104 4 103 3 111

一三二四二四五二五二一

はかる(測)

二〇四

八菩薩

4 115 5 111 1 113

五〇四二二〇二

ハケミテ

二二

はづ(辱)

3 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

ハケムナリ

二二

布施忍辱

六 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はじめて(始)

二二

はな(花)

六 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

ハシメテ

二二

はなはだ(甚)

一〇五 3 115 5 116 5

五〇四二二〇二

芭蕉

二二

ハナハタ

五 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちかい(八戒)

二〇一

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

ハチ

二〇四

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちかい(八戒)

二〇一

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちがまし(恥)

二〇一

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

ハチカマシキコト

二〇三

はらぐろし(腹黒)

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちじふおくごふ(八十億劫)

二〇三

ハラクロカルマシク

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちがまし(恥)

二〇一

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちがまし(恥)

二〇一

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちがまし(恥)

二〇一

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちがまし(恥)

二〇一

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちがまし(恥)

二〇一

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちがまし(恥)

二〇一

ハナレトス

三 116 3 115 5 116 5

六二四二四二四二四二

はちがまし(恥)

二〇一

ハナレトス

はるかなり (蓬)

四三 四三

ハルカニ

多生 曠 丸

ばんどく (盤特)

盤特

ひ

ひがごと (假事)

ひ (火) ↓ひのくるま

ひきのぼす (引上)

ヒキ・ノホセムト

ひく (引)

ヒカル

ヒカハ

ヒク

ヒク人

ヒクナリ

ひく (比丘) ↓ほふぶちうびく

ひくらし (日暮)

ヒクラシ

ひげす (卑下)

卑下シ

ひごんひじち (非権非実)

非権非實

ひと (人)

人

三五 六五 壹一 壹一

〇一 〇六 〇四 〇五 〇一

一〇 二 〇六 二 二二 一

二四 五

三三 三三 三三 四三 四三

四四 四壹 一 五 一 壹 三

四四 二 四四 四 六 七 三 三 二

三 四 三 三 七 四 四 六 五

六 五 一 六 六 三 八 七 五 四 三

一〇 七 四 二 三 五 二 五 一

天 上 人 間

布 施

布 施

盤 特

不簡破戒罪根深

不簡破戒罪根深

不簡破戒罪根深

ひとし (等)

ヒトシク

ヒトシカルヘシ

ひとすぢに (一筋)

ヒトスチニ

ひとつ (一)

ヒトツ 一 四 九 二 壹 四 六 一

ひとへに (偏)

ヒトヘニ

ヒトエニ

ひのくるま (火車)

火車相現シ

ひふちいんちうりうぐせいも

んみやうねむがそうかうらい

ふけんびんぐしやうふくるふ

けんげちよかうさいふけんた

もんぢじやうかいふけんはか

いざいこんじむたんしゑしむ

たねむぶちのうりやうぐわり

やくへんじやうこむ (彼佛因

中弘誓聞名念我惣迎來不簡

貧窮將富貴不簡下智與高才不

簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深

但使廻心多念佛能令瓦礫變成

金)

彼佛因 中弘誓 聞名 念我

惣迎來 不簡貧窮將 富貴

不簡下智與高才 不簡多聞

持淨 戒 不簡破戒罪根深

但使廻心多念佛 能令瓦

礫 變成 金

ひめもすに (終)

ヒメモスニ

ひやく (百)

ひやくく (百苦)

ひやく (百)

ひやくせんにな (百千人)

百千入 百五

ひやくほふみやうもん(百法)

明門 百五

百法明門 百五

ひらく(開) 百五

速證 六二

ひるがへす(翻) 二二四一

ひろし(広) 五九

ヒロク 五九

弘深 六二

ふかし(深) 七四

フカク 七四

五五 五五

六三 六三

六二 六二

六二 六二

六二 六二

六二 六二

六二 六二

六二 六二

深重 六五

フカクオモキ 六五

フカシ 六五

理 七四

弘深 六二

不簡破戒罪根深 七二

フカキニ 六〇

ぶくしがたし(伏難) 六〇

伏シカタシ 六〇

ふけう(不孝) 三二

不孝 三二

ふけんはかいざいこんじむ

不簡破戒罪根深 七二

不簡破戒罪根深 七二

ふしぎ(不思議) ↓ぶちちふ

しぎ

ふしぎりき(不思議力) 六四

不思議力 六四

ぶじす(奉事) 九五

奉事 九五

不信 二〇九

不信 二〇九

ふしんじち(不真實) 七四

不眞實 七四

ふす(伏) 六五

行住座臥 六五

ふせぢかい(布施持戒) 三三

布施持戒 三三

ふせにんにく(布施忍辱) 二〇

布施忍辱 二〇

ふぜん(不善) 五九

不善 五九

ふたい(不退) 三三

不退 三三

ふたごころ(二心) 三三

二心 三三

ふたたび(再) 五

フタヒ 五

ふたつ(二) 五

ふたつ(二) 五

フタツ 一三

七五九一九三

美一三三六一

ふたみのうら(二見浦) 六四

フタミノウラ 六四

ふだらく(補陀落) 五

補陀落 五

ぶち(佛) ↓あみだぶち・お

うしようむりやうじゆぶ

ち・ごぶち・さむねむごね

むぶちらいがう・しよぶち

ぼさち・ねむぶち・ねむぶ

ちわうじやう・ほとけ・よ

ぶち

ぶちがう(佛號) 二二

佛號 二二

ぶちご(佛語) 二二

佛語 二二

ぶちこく(佛國) 五

佛國 五

ぶちだう(佛道) 一

佛道 一

佛道 三〇四

佛道 三〇五

佛道 二五三

佛道 三〇三

佛道 三〇一

佛道 三〇二

佛道 三〇四

佛道 三〇五

佛道 二五三

佛道 三〇三

佛道 三〇一

佛道 三〇二

佛道 三〇四

佛道 三〇五

佛道 二五三

佛道 三〇三

佛道 三〇一

佛道 三〇二

佛道 三〇四

佛道 三〇五

佛道 二五三

佛道 三〇三

フネ 三〇一

ふみ(文) 三〇三

ふも(父母) ↓けうやうぶも 三〇一

父母 九四

ふる(触) 四四

ふるさと(古郷) 四四

ふるまひ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

ふるまふ(振舞) 三〇二

べし(助動詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

へ(助詞) 三〇四

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

べちいん(別因) 三〇五

善提 ホケ 二五 4

ほだいしむ (菩提心) ホクタイシム 五十一 五五

菩提心 ホクタイシム 五十一 五五

ほちす (発) ホチス 一〇三 五九二

發スルナリ ホチス 一〇三 五九二

ほど (程) ホド 七 4

ホト ホト 七 4

ほとけ (佛) ↓あみだほとけ ホト 七 4

佛 ホト 八三 五三 一三 五

十歯 二歯 四 五 三 六 一

三三 一六 二七 4

六五 六四 六五 六五

九四 一〇七 3

コフチ コフチ 五 1

後佛ノ出世 コフチ 五 1

盤特 コフチ 三 3

隨心供佛 コフチ 三 5

ほふ (法) コフチ 三 5

百法明門 コフチ 一 1

法印 コフチ 一七 3

ほふくゑ (法華) コフチ 九五 一〇四 3

法華 ホフクエ 二 4 四 5 六 5

ほふくゑきやう (法華經) ホフクエ 二 4 四 5 六 5

一乗 ホフクエ 一〇三 五九二

ほぶどうびく (法蔵比丘) ホフクエ 一〇三 五九二

法蔵比丘 ホフクエ 一〇三 五九二

ほふもん (法文) ホフクエ 七 4

理 ホフクエ 七 4

義理 ホフクエ 一 1

ほむ (誉) ホフクエ 一 1

ホメラレムト ホフクエ 二 2

稱揚 ホフクエ 二 2

名譽 ホフクエ 三 4

ホメラレテ ホフクエ 三 4

ホメ (中止法) ホフクエ 三 4

ほんい (本意) ホフクエ 三 5

本意 ホフクエ 三 5

ほんぐわん (本願) ホフクエ 三 1

本願 ホフクエ 三 1

三十一 三十一 三十五 三十二

四二 四四 四一 三三 三

三三 六二 三三 一三 四

ほんごふ (本業) ホンゴ 一 1

本業 ホンゴ 一 1

ほんじしやく (本業) ホンゴ 三 4

ちさへんくわん (本業) ホンゴ 三 4

だいでいししやく (本業) ホンゴ 三 4

かいしゆほふ (本業) ホンゴ 三 4

いししゆほふ (本業) ホンゴ 三 4

あいみんぐちやく (本業) ホンゴ 三 4

迦尊悲母弥陀佛 (本業) ホンゴ 三 4

邊大勢至清淨大海衆法界三寶 (本業) ホンゴ 三 4

海證明一心念哀愍共聽許 (本業) ホンゴ 三 4

本師釋迦尊・悲母弥陀佛 (本業) ホンゴ 三 4

左邊觀世音・右邊大勢至 (本業) ホンゴ 三 4

清淨大海衆・法界三寶 (本業) ホンゴ 三 4

海・證明一心念哀愍共聽許 (本業) ホンゴ 三 4

聽許 (本業) ホンゴ 三 4

ほんぞん (本尊) ホンゴ 三 4

本尊 ホンゴ 三 4

ほむなう (煩惱) ホンゴ 四 4

煩惱 ホンゴ 四 4

ほむぶ (凡夫) ホムブ 二 1

凡夫 ホムブ 二 1

凡夫 ホムブ 四 4

ほむぶくわうごふ (凡夫曠劫) ホムブ 六 2

凡夫・曠劫 ホムブ 六 2

ま (眼) ↓まのあたり ホムブ 四 5

まいにち (毎日) ホムブ 四 5

毎日 ホムブ 四 5

まうく (設) ホムブ 四 5

マウケタマヒシモ ホムブ 四 5

マウクルコト ホムブ 四 5

まうけん (妄見) ホムブ 一 1

妄見 ホムブ 一 1

まうす (申) ホムブ 三 5

マフサムニハ ホムブ 三 5

マフシキ ホムブ 四 4

マフシタマハク ホムブ 四 4

マフシテ ホムブ 三 3

マフスヘシ ホムブ 三 2

マフスヘキナリ ホムブ 三 2

まかい (魔界)

マカクイ 魔界 二〇八 四

まこと (実)

マコトノ 実一 実五 巻二

まことなり (実)

マコトナラスハ 実二

マコトニ 三 一

六 一七 二八 五 六 一

吾 五 六 一 六 六 五

二〇五 二〇六 四 二〇二

マコトナレハ 三 三

まさし (正)

マサシキ 四 二

まさし (将)

マサニ 二 四 二

まさる (勝)

マサルオトル 四 一

勝劣

マサレリ 一〇 三

まし (助動詞)

マシク 三 二

ましふ (交)

マシキ 六 四

マシエサルナリ

マシエム 三 六 四

まします (坐)

マシトキ 四 四

霊山 リヤウセン

マシマスト リヤウセンセンシヤカノマシマストコナリ 五 四

ますます (増増)

マスツ 七 三 二 三

また (又)

マタ 六 四 九 一 三 五 四

四 三 四 三 四 二 巻二

四 二 三 四 一 四 三

二 〇 二 〇 二 二 二 二

乃至 ナイシ

またく (全)

マタク 三 三

まちせ (末世)

マチセ 一 〇 六 五

まちだい (末代)

マチダイ 八 四

まちほふ (末法)

マチホフ 三 二

まつ (待)

マタム 五 二

マチテ 五 二

マツヘシ 三 二 五 一

マツコト 六 四

まづ (先)

マツ 三 五 一 五 一

六 四 七 三 七 五 一 〇 六 一

まつり (祭)

マツリ 六 九 二

まつる (祭)

マツリ 六 九 五

まどふ (迷)

マドフ 六 三

流轉 ルルテン

迷執 メイシツ

マトエリ 二 五 四

マトエル 二 〇 二

癡闇 チヤン

まなこ (眼)

マナコ 六 三

マヌカレ

まぬく (招)

マネカムトス 六 〇 五

まのあたり (眼当)

マノアタリ 三 三 七 四

まへ (前)

マヘ 二 二 四 四

まま (儘) ↓ありのまま・ほ

しきまま

まれなり (稀)

マレナリ 三 三

まゐる (参)

マイリテ 七 四

み

み (身) ↓わがみ

身 ミ 三 一 六 三

ミ 六 三 六 一 七 一

七 五 三 六 六 四 七 三

七 五 九 一 六 二 九 三

即身 ソクシン 四 一

卑下シヒサシ 七五
彌陀ミダ 七二
みだミダ(彌陀) 七二

彌陀ミダ 七二
ミチヒカレ 二四五
ミチヒク・トコロ 二〇一

具ク心シン者シャ 五五
具ク此コノ心シン 五二
具ク三サン心シン 五二

みだミダいイちチぶブちチ 五三
彌陀ミダ一イチ佛フツ 五二
みだミダりリ(妄) 五二

みだミダりリがガはハしシ(濫) 五三
ミタリミダカカハハシシク 五三
みだミダるル(乱) 五二

散サン亂ラン増ゾウ 五二
みだミダれレやヤすスしシ(乱易) 五二
ミタレミダ・ヤヤススシ 五二

みちミチ(道) 五二
ミチ 一三
海路カイロ 三三
みちミチしシるルベベ(道標) 三三

示路シロ 五二
みちミチびビくク(導) 五二

ミチヒカム 三一
ミチヒカレ 二四五
ミチヒク・トコロ 二〇一

不フ簡ケン破パ戒ケ罪サイ根ケン深シン 七二
不フ簡ケン破パ戒ケ罪サイ根ケン深シン 七二

みめミメうウごゴむムじジやヤうウ(微妙嚴淨) 七二
みめミメうウごゴむムじジやヤうウ(微妙嚴淨) 七二

微妙ミウ嚴ゲン淨ジヤウ 三三
みもミモとト(御元) 三三
ミモト 三三

みやうミヤウがガうウ(名号) 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三
名ナ號ガウ 三三

慈シ尊ズン 四三
ミロクミロク佛フツナリ

むム(助動詞) ↓いはむや

ムト 一三
一四
一五

一六
一七
一八

一九
二〇
二一

二二
二三
二四

二五
二六
二七

二八
二九
三〇

三一
三二
三三

三四
三五
三六

ム 五五 五二 五二 二五五
 ムニ 一三 四五 四二
 四四 四七 四七 二
 ムヤ 七二 七四
 四六 二一 一四 五
 ム(カ)ノ結ヒ 一三 五
 二九 三二 二五 三
 ムカ 六九 二四 一
 ムガ 三〇 一
 二一 二四 二二 二四 五
 ムヲ 二四 四六 五
 ム(連体法) 三六 四四 五
 四四 五七 一四 一四 五
 三三 六五 九五 九六 二
 九四 一〇五 一〇五
 二二 五
 ムハ 四四 四四 四
 ムニハ 五五 四三
 ムモ 七〇 二
 ムオヤ 七〇 五
 ム(ヤハ)ノ結ヒ 一一 一
 ムカシ(昔)

『唯信鈔』総索引稿

ムカシ 十四三 五三
 宿善 ムカシノセントイフ 一〇三
 ムカふ(迎) (四段) 四
 ムカハ 四
 ムカフヘシ 五五
 ムカふ(迎) (下二段) 六
 ムカヘタマハムト 六
 ムぐ(无窮) ↓ぶちりきむぐ
 ムさぼる(貧) 三一
 慳貧破戒 ケムトムカイ
オシムムサボル 三一
 ムざむ(无慚) ↓はういちむ
 ざむ
 ムしろ(寧) 一四 五
 ムシロ
 ムズ(助動詞)
 ムストテ 六二
 ムスルヤウ 八五
 ムすぶ(結)
 ムスハムト 三三 五
 ムなし(空)
 ムナシク 四七 五
 虚假 ムナシクカサルナリ
 みだ—めぐらす

ムナシキニ 六三
 ムね(旨) 二五 三
 ムネ 八五 三
 ムねと(旨) 三三 四
 ムネト
 ムへん(无邊) ↓ぶちちむへん
 ん
 ムまる(生) 八 一
 順次生 シヨクシヤウ
コソツキニムマルトナリ 八 一
 ムマレス 三 三
 即不得生 ソフツトシヤウ
スナラムマレストイフナリ 三 三
 ムマレム 五 一 六 一
 ル ル テンシヤウ
 流轉生死 オカレウツリムマレシタルナリ 五 二
 ムマレテ 八 二
 ムマレ 三 一 四 四
 多生 シヤウ
オホクヒクムマル 五 二
 ムマルヘカラス 三 二
 ムマルト 四 一 四 一
 必生彼國 シヤウ
カナラスカノコラシムマルトイフナリ
フケンハカイサイコンシム 五 一
 不簡破戒罪根深 シヤウ
ムイダフアリタルヒトツミツカキヒトミナムマルトイフ 七 二
 ムマルヘキヤ 三 一

ムマルヘシ 一四 二
 人間 ヒトシムマルトイフ
ヒトクワシヤウ 六 一
 必得往生也 カナラシムマルトナリ 五 二
 ムマルトコト 四 六 四
 ムまればたし(生難) 三 二
 ムマレ・カタクハ
 むりやう(无量) リヤウ 三 三
 无量 三 三
 漏(无漏) 九 三
 无漏
 〇
 めいしふ(迷執) 二五 四
 迷執 マフコノナリ卷
 めいよ(名譽) 三六 四
 名譽 メイ
ホタルナリ
 めう(妙) 七 五
 妙 クニヨキコト
 めうぎやう(妙行) 六 三
 妙行 キヤウ
 めぐらす(廻) 二〇七

メクラシテ 七1〇3六1

若少一心 五3

もんく(文句) 一三三

めぐる(廻)

もちみる(用)

具心者

もんく(文句)

輪廻

モチキス

五3

もの(物)

五1

や

輪廻

モチテ

五5

布施忍辱

一〇1

めちす(滅)

もて(以)

二七5

もはら(専)

二二1

滅スルハ

モチテ

二七5

精進

二二1

も

モチテ

二七5

布施持戒

三5

も(助詞)

もてなす(持成)

二七5

もはら(専)

二二1

モ

モチナシ

五4

モハラ

五3

四2 奏4 卷2 亮1

もと(本・元) ↓みもと

もる(漏)

五3

五2 七9 3 空4 丸1

もとの(本・元) ↓みもと

モレム

三3

一〇2 一〇〇3 一〇〇5

もとの(本・元) ↓みもと

モレナムトス

三1

一〇4 一〇二2

もとむ(求)

もろもろ(諸諸)

三1

オモ

もとの(求)

モロツ

三1

三5 五元2 詔4 言5

もとの(求)

モロツ

三1

三5 三5 五 豊4 豊4

もとの(求)

モロツ

三1

〇4 五4 六1 一八2

もとの(求)

モロツ

三1

六九1 八九2 六九4

もとの(求)

モロツ

三1

もし(若)

もの(者)

もん(文)

三1

十4 四3 六3

もの(者)

もん(文)

三1

六九2 空4 七3 六5

もの(者)

もん(文)

三1

文

六2 八3 4

文句

一三三

や(助詞) ↓いはむや

七2

ヤ

七4 四六2 八七1 五1

オヤ

一〇1 一〇五4 一〇五1

ラヤ

二二1

ヤハ

七5 一〇〇4

やう(様)

九2

ヤウ

二二1

やくし(薬師)

八5

やくし(薬師)

八5

やくし(薬師)

八5

やくし(薬師)

八5

やくし(薬師)

八5

やくし(薬師)

八5

やくし(薬師)

八5

やくし(薬師)

八5

やなぎ(柳)

六九3

ナヤキ

六九3

やぶる(破) 二四三

不簡破 戒 二二

やま(山) ユルク 七三

ヤマ ムルル(故) 七三

やまひ(病) ユハ 六五十一

ヤマヒ 十三十一十五十六五

やみ(闇) 六一三一六二六三六四

癡闇 四三三二五三六三

やむ(止) 七七一七三七一七五

ヤマハ 一〇二二一〇三二〇五

やむ(止) 一〇七一三二五

ヤメツ ユエ 十三三

ゆ

ゆいしんせう(唯信鈔)

唯信鈔 一

ゆく(行) よ(余) 三三 三四 三五 三四

ユカムカ ヨ 三五 五六 四七 三七 五

即住安樂 出世 五

ゆふべ(夕) 三

ユフヘ よう(用) 五二

ゆめ(夢)

用 六三

よぎやう(余行) 三六五

餘行 三六五

よくよく(良良) 三三

ヨク、

よし(良) 三三

引微妙 三三

靈地 五

妙 七五

善友 一五二

ヨキサマ 四

よし(由) 一五二

ヨシ 六二 六六 六五

よしなし(由無) 四

ヨシナキナリ 四

よのなか(世中) 五

ヨノ中 五

ヨノ中 五

よぶち(余仏) 三

餘佛 四三二

よむ(読) 四二

ヨム 四

讀 三三

よもすがら(終夜) 三三

ヨモスカラ 四

より(助詞) 四

下生 四

ヨリ 四

よる(依) 四

ヨラサラムヤ 四

ヨリテ 三

ヨリ 三

ヨリ 三

ヨリ 三

ヨリ 三

ヨリ 三

ヨリ 三

ヨリ 三

よる(夜) 三

ヨル 五三

ラレヌヘシ

三三

書ス寫セ 二六一

臨リム終シユ 〇三

よろし(直)

稱シヨウ揚ヤウ 二五二

ルナリ 二七二

臨リム終シユ 〇三

ヨロシト 六五

稱シヨウ揚ヤウ 二五二

ル 二七三

臨リム終シユ 〇三

よろづ(万)

ラレムト 二六二

ル(連体法) 二〇三

りんヌ(輪廻) 六五

時シヨ處シヨ諸シヨ縁チ

ラレテ 二六五

ルハ 二〇三

輪リン廻ヌ 六五

百ヒヤク法ホフ明メイ門モン

名メイ譽ヨ 二六四

ルモ 二〇三

る(助動詞) 〇四

ヨロツノ

名メイ譽ヨ 二六四

ルハ 二〇三

る(助動詞) 〇四

百ヒヤク苦ク

名メイ譽ヨ 二六四

ルハ 二〇三

る(助動詞) 〇四

よわし(弱)

名メイ譽ヨ 二六四

ルハ 二〇三

る(助動詞) 〇四

ヨハカラム

名メイ譽ヨ 二六四

ルハ 二〇三

る(助動詞) 〇四

怯キヤク弱ニヤク

名メイ譽ヨ 二六四

ルハ 二〇三

る(助動詞) 〇四

ら

名メイ譽ヨ 二六四

ルハ 二〇三

る(助動詞) 〇四

らいがう(来迎) ↓さむねむ

理リ 七四

りき(力) ↓ふしぎりき

るてんしやうじ(流転生死)

ごねむぶちらいがう

理リ 七四

りやうじゆせん(靈鷲山)

るてんす(流転)

来ライ迎イ

理リ 七四

りやうぜん(靈山)

流リュウ轉テン生シヤウ死シ

らいせ(来世)

理リ 七四

りやくす(略)

流リュウ轉テンシテ

来ライ世セ

理リ 七四

りやくす(利益)

流リュウ轉テンシテ

らうせうぜんあく(老少善悪)

理リ 七四

りやくす(利益)

流リュウ轉テンシテ

老ラウ少セウ善ゼン悪アク

理リ 七四

りやくす(利益)

流リュウ轉テンシテ

老ラウ少セウ善ゼン悪アク

理リ 七四

りやくす(利益)

流リュウ轉テンシテ

らる(助動詞)

理リ 七四

りむじゆ(臨終)

れいち(靈地)

れ

六九二

二四四

二四四

二九二

二四四

二四四

二四四

二九二

二四四

二四四

二四四

二九二

二四四

二四四

二四四

二九二

二四四

二四四

二四四

二九二

二四四

二四四

二四四

二九二

二四四

二四四

二四四

二九二

二四四

る

ろ(櫓)

三1

ろくこん(六根)

六根

二5

ろくだう(六道)

六3

ろくろ(陸路)

陸路

三1

わ

わうじやう(往生) ↓しよぎ

やうわうじやう・ねむぶち

わうじやう

往生

一〇4二2

一三三5二4三3

七4九1二〇3

一〇〇5一〇1

往生極楽

二四四4

わうじやうしがたし(往生難)

往生シ・カタシト

わうじやうじやうど(往生淨)

往生淨土

往生セムト

往生セムト

往生セムト

往生スヘシト

往生スト

往生スルナリ

往生スル(連体法)

壹一六七二二〇5

わが(我)

ワカ

わかし(若)

若男 若女

若男 若女

わがみ(我身)

ワカミ

卑下シ

わかる(分)

ワカレタリ

わく(分)

ワクルニ

わたくし(私)

ワタクシ

わづかに(僅)

ワツカニ

わづらはし(煩)

ワツラハシク

わるし(悪)

ワレ

われ(我)

ワレ

われら(我等)

ワレラ

ゐ

ゐる(居)

行住座臥

ゑ

ゑかう(廻向)

廻向

ゑかうす(廻向)

廻向シテ

ゑかうほちぐわんしむ(廻向)

發願心

廻向發願心

ゑげ(慧解) ↓ぎやうごふゑ

げ

ゑど(穢土)

穢土

出離

を(助詞)

を

ヲ

一 二 一 二 二 一

二 二 二 二 四 二 五

三 三 四 一 四 二 四 四

四 五 五 一 五 四 六 一

七 一 七 二 七 三 八 一

正月廿七日日本『唯信鈔文意』總索引稿

あ

あきひと(商人)

アキ人 三三三巻5

あきひとなど(商人等)

アキ人ナト 五1

あきらかなり(明)

アキラカナリ 一〇二三三

アキラカニ 一〇4

あくごふ(悪業)

悪業 四一七五

あくじ(悪時) ↓ごぢよくあ

くじ

あくしゆじやう(悪衆生)

悪衆生 三三

あくしむ(悪心)

悪心 四二

あくせ(悪世) ↓ごぢよくあ

くせ

あくせかい(悪世界)

悪世界 三三

あくにん(悪人)

悪人 四五

あざけり(嘲)

アサケリ 二二4

あさし(浅)

アサク 四一

アサキモノ 四二

あさまし(浅)

アサマシキ(連体法) 四三二〇二

あし(悪)

アシキ(連体法) 四五三二

あたふ(与)

アタハス 六五

アタエタマヘルナリ 七4

アタエタマフト 八三

あつむ(集)

アツメタマヘル 三三

アツムルコトハ 五4

あまねし(遍)

アマネク 三三三三三

あみだ(阿弥陀)

阿弥陀 三二

あみだきやう(阿弥陀経)

阿弥陀経 三一

あみだぶち(阿弥陀仏) ↓じ

ふねむなむあみだぶち・な

むあみだぶち

阿弥陀佛 三三三三三三三

あらあら(粗粗)

アラトト 三三

あらはす(表)

アラワサムト 三三三

アラハシ候ハネトモ 三二

アラワシテ 三三

アラハシテ 三三

アラハスヘシ 三三

アラハス(連体法) 三三三三

アラワス(連体法) 三三三三

アラワセリ 三三三三三

あらはなり(顯)

アラハニ(朱墨重ネ書き)

あらはる(現・顯)

アラワレ 三三

アラワレタリ 三三三三三

アラワレタマフ 三三

アラワル 三三

あり(有)

あり(有)

あり(有)

アラス 三三三三三三三

アラネットモ 三三三

アラム 三三

ありさま(有様)

アリサマ 三三三三三

ある(或)

アル経 三三三

あるいは(或)

アルイハ 三三

あんやう(安養)

安養 三三三三三

あんらく(安楽)

安楽 三三三三三

あんらくじやうど(安楽浄土)

安楽浄土 三三三

い

いく(生)

イキタルモノ 三三

いし(石)

イシ 三三三三三

いだす(出) ↓ぬきいだす

いたる(至)

イタラシメタマフ 八五

イタラシムル 六4

イタルトモ 四2

イタルト 三1

イタル(連体法) 一1

イタルヲ 三1

イタルナリ 三2

イタルカ 六2

いち(一) 一

いちかうせんじゆ(一向専修) 三3

一向専修 三2

いちぎやう(一行) 三4

一行 三4

いちぎやういちしむ(一行一心) 一

一行一心 三2

一行一心 三1

いちさい(一切) ↓じふはう 六5九2

いちさいいしゆじやう 六5九2

一切 六5九2

いちさいいぐんしやうかい(一切群生海) 三2

一切群生海 三2

いちさいいしゆじやう(一切衆) 三2

いちさいいしゆじやう(一切衆) 三2

いちさいいしゆじやう(一切衆) 三2

いちさいいしゆじやう(一切衆) 三2

生)

一切衆生 八4

いちさいいしよぶち(一切諸仏) 三5

一切諸佛 三5

いちじようだいちかい(大乘大智海) 三5

大乘海 三5

一乗大智海 三5

いちしむ(一心) ↓いちぎやういちしむ・にやくせうい 六4

ちしむ 六4

一心 六4

一心 六4

一心 六4

いちによ(一如) 三5

一如 三5

いちにん(一人) ↓ひとり 三2

一人 三2

いちねむ(一念) 三1

一念 三1

一念 三1

いづ(出) ↓おもひいづ 三5

いづ 三5

イテ・タマヒシ 三1

イテ 三1

イテ 三1

いつはる(偽)

イツワラス 六1

イツワリ 七1

いふ(言)

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ 三3四3四5

イフ(朱)

長夜 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

イフハ 三2九4十一

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

五1

う

三九五三五六四四二

三〇一五三三七一三二

二五五五九四八六四六二

九二九四九二五

イヘルナリ

四三

イヘリ

二〇二六〇五〇五七二

いま(今)

イマ

五五

いまだ(未)

イマタ

八一

いみじ(形容詞)

イミシキ(連体法)

四五

いやし(卑)

イヤシウスルコト

六二

イヤシキ

四一

いる(入) ↓かへりいる・す

イリヌルニ

三三

いろ(色)

イロ

六四二七六四

いんちう(因中)

因中

三一

うたがひ(疑)

ウタカヒ

三五三二

うたがふ(疑)

ウタカフコト

三六

うち(内)

ウチ

二〇二五五五五七一

うつる(移)

ウツルコト

七五

うへ(上)

ウエ

三六

うるかふ(売買)

ウリカウモノ

四二

え

えう(要)

要

三二

えがたし(得難)

エカタキコト

二二

えらびとる(選取)

エラヒトリテ

三二

えらぶ(選)

エラハス

四四三三二

エラハレス

四三

エラフト

三二

お

おうぐえとう(応化等)

応化等

六四

おうしよう(応称)

応稱

一〇四

おうしようむりやうじゆぶち

(応称无量寿佛)

応稱无量壽佛

おくせんまんしゆ(億千萬衆)

億千萬衆

おくねむ(憶念)

憶念

おくねむじねん(憶念自然)

憶念自然ナルナリ

おくねむす(憶念)

憶念スレハ

おくす(起)

オコシテ

オコシタマヘル

オコシキ

おこなふ(行)

行セシメタマフナリ

三九五三五六四四二

三〇一五三三七一三二

二五五五九四八六四六二

九二九四九二五

イヘルナリ

イヘリ

いま(今)

イマ

いまだ(未)

イマタ

いみじ(形容詞)

イミシキ(連体法)

いやし(卑)

イヤシウスルコト

イヤシキ

いる(入) ↓かへりいる・す

イリヌルニ

いろ(色)

イロ

いんちう(因中)

因中

うたがひ(疑)

ウタカヒ

うたがふ(疑)

ウタカフコト

うち(内)

ウチ

うつる(移)

ウツルコト

うへ(上)

ウエ

うるかふ(売買)

ウリカウモノ

え

えう(要)

要

えがたし(得難)

エカタキコト

えらびとる(選取)

エラヒトリテ

えらぶ(選)

エラハス

エラハレス

エラフト

おうぐえとう(応化等)

応化等

おうしよう(応称)

応稱

おうしようむりやうじゆぶち

(応称无量寿佛)

応稱无量壽佛

おくせんまんしゆ(億千萬衆)

億千萬衆

おくねむ(憶念)

憶念

おくねむじねん(憶念自然)

憶念自然ナルナリ

おくねむす(憶念)

憶念スレハ

おくす(起)

オコシテ

オコシタマヘル

オコシキ

おこなふ(行)

行セシメタマフナリ

行^{ウキ}シテ 三1 オホキモノ 四1 おろかなり(愚) 戒^カ 六2

おこる(起) オコル(連体法) 三5 オホキナリ 五5 かい(界) ↓しやばかい 六3

オコルナリ 三2 おぼす(思) 一〇〇1 おむ(御) ↓おむかたち・おむころ・おむすがた・おむちかひ 界^{カイ} 六3

オコルヲ 三3 オホシテ 一〇七5 御^{オム}かたち(御形) 三二 五1 かいぜん(戒善) 四3

おしはかる(推量) おほよそ(凡) 一〇七5 御^{オム}カタチ 三二 五1 戒^カ行^{コウ} 四3

オシハカラセ・タマフヘシ 三三 五4 おもし(重) 一〇六2 御^{オム}カタチ 三三 五5 かいばむ(戒品) 四三 四四 四四 四四

オシハカリ・タマフヘシ 三三 五4 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おそる(怖) オソルト 七〇2 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

オソルト 七〇2 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おなじ(同) オナシコト 二〇五 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おのおの(各各) オノノ 三三 五3 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おのづから(自) 六1 六1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

オノツカラ 六1 六1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おほかた(大方) 二二五 二二五 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

オホカタ 二二五 二二五 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おほし(多) 四四 四四 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

オホク 四四 四四 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おのづから(自) 六1 六1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

オノツカラ 六1 六1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おほかた(大方) 二二五 二二五 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

オホカタ 二二五 二二五 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おほし(多) 四四 四四 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

オホク 四四 四四 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おのづから(自) 六1 六1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

オノツカラ 六1 六1 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おほかた(大方) 二二五 二二五 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

オホカタ 二二五 二二五 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

おほし(多) 四四 四四 おもひいづ(思出) 一〇六2 御^{オム}コト(御心) 三三 五5 戒^カ品^{カク} 四三 四四 四四 四四

カケヌルユヘ

六四

カナラス

十四五三二六四

カリニシテ

空三

きはまりなし(極無)

カケタルユヘ

六二

吾二五五六五七五

カリナル

四四

キワマリナキ

二〇三

カクト

六九一

かの(彼)

六二一五二

かるがゆゑに(故)

五五

きはまる(極)

四四

カクルト

六三六五六一

カノ

六二一五二

カルカユヘニ

五五

キワマリテ

四四

カクルナリ

六九一六九二

かはら(瓦)

五五〇二六五二〇五

き

六二

きやう(慶)

五五

かげ(影)

カケ

六五

カワラ

五五三六五七二

喜*

六二

きやう(慶)

五五

かさぬ(重)

カサヌト

五五

かへなす(変)

カエ・ナサシメム

き(助動詞)

六二

きやうき(慶喜)

五五

かざる(飾)

カサリ

六二

カヘナス

六九一五二

キ

六三

きやうきす(慶喜)

五五

かしこし(賢)

カシコク

六四

かへりみる(顧)

六九一五二

シ

六二六五四

きやうじや(行者)

五五

カシコキ

六四

かへりイリテ

六九一五二

きく(聞)

六二六五四

きやうスルヒト

五五

かたし(難) ↓えがたし

カタシ

六二

かへる(帰)

六二二二一

きたる(来)

六二六五四

きやうず(行)

五五

カタキカ

六二

カヘラシム

六九四四三

キ>

六二六五四

きやうじや(行者)

五五

カタキコト

六三

カヘルト

三三四三二

キクト

六二六五四

きやうじや(行者)

五五

かたち(形) ↓おむかたち

カタチ

十四五六二

かみ(上)

三三三三二四三

きたる(来)

六二六五四

きやうじや(行者)

五五

六四六六六六六六

かたぶく(傾)

カタフカス

六二

かやう(斯様)

六二六五二〇一

きはなし(際無)

六二六五二〇一

きらふ(嫌)

六二六五二〇一

かならず(必)

カナラズ

六二

かやう(斯様)

六四四三

キワナシト

六二六五二〇一

キラワル>

六二六五二〇一

キナラフコトハ

六二

かやう(斯様)

六四四三

キワナシト

六二六五二〇一

キラフコトハ

六二六五二〇一

く

く(恐)

恐

七〇二

ぐ(弘)

弘

七〇四

ぐさむしむじやひちしやうひ
こく(具三心者必生彼國)

具三心者・必生彼國 六六三

ぐしさむしむ(具此三心)

具此三心

六七三

ぐしややくせういちしむそ
くふとくしやう(具此三心必
得往生也若少一心即不得生)

具此三心・必得往生也・若
少一心・即不得生 六七一

ぐす(具)

具セルユヘニ

七〇一

具スヘシ

七〇四

具スレハ

七〇四

ぐぜい(弘誓)

弘誓

七〇四

ぐぜいぐわん(弘誓願)

↓ほ

愚禿

二二一

んぐぜいぐわん

ぐそくかいとう(具足戒等)

具足戒等

四二

ぐそくじふねむしようなむむ
りやうじゆぶちしようぶちみ
やうこおねむねむちうぢよは

ちじふおおくごふしやうじしざ
い(具足十念称南无无量寿佛
称佛名故於念念中除八十億劫
生死之罪)

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

具足十念・称南无无量寿
佛・称佛名故・於念念中・
除八十億劫・生死之罪

くどくぜんこん(功德善根)

功德善根

九二

くなんしやう(恐難生)

恐難生

七〇一

くに(國)

くに

六二六二六五九四

ぐばく(具縛)

具縛

三三三三二

くはし(詳)

くはし

六五

くらし(暗)

くらし

六五

くらみ(位)

くらみ

十五五

クラキ

くるしみ(苦)

くるしみ

一〇三三

ぐわ(瓦) ↓のうりやうぐわ
りやくへんじやうこむ

瓦

七〇一

くわうごふ(曠劫) ↓たしや
うくわうごふ

くわうごふ

七〇一

くわうだいちゑ(廣大智慧)

廣大智慧

二二一

くわうぶち(光佛) ↓むげく
わうぶち

わうぶち

三二六三六三

光明

くわうみやうじ(光明寺)

光明寺

三三三三三

くわこ(過去)

過去

六四八四五

くわしやう(和尚) ↓じやう
ごふくわしやう・ぜんだう

くわしやう・どむらんくわ
しやう・ほふだうくわしや
う・みだくわしやう

和尚

三三三三三

ぐわちてんし(月天子)

月天子

六六一

ぐわん(願)

願

三三三

くわんおむせいし(観音勢至)

観音

七二七三

くわんおむせいし(観音勢至)

観音勢至

七二七三

くわんおむせいし(観音勢至)

観音勢至

七二七三

くわんおむせいし(観音勢至)

観音勢至

七二七三

ぐわんかい(願海)

願海

七二七三

願海 クワンカイ 三5

くわんぎやう(觀經) クワンギヤウ 三5

觀經 クワンギヤウ 八九2 六3

くわんさぶちしむ(願作佛心) クワンサブチシム 七3 七5

願作佛心 クワンサブチシム 七3 七5

くわんしやうひこく(願生彼國) クワンシヤウヒコク 一1

願生彼國 クワンシヤウヒコク 一1

くわんしやうひこくそくとく クワンシヤウヒコクソクトク

わうじやうぢゆふたいてん ワウジヤウヂユフタいてん

(願生彼國即得往生住不退) クワンシヤウヒコクニツトクワシヤウジヤウヂユフタいてん

願生彼國・即得往生・住不退轉 クワンシヤウヒコクニツトクワシヤウジヤウヂユフタいてん

願生彼國・即得往生・住不退轉 クワンシヤウヒコクニツトクワシヤウジヤウヂユフタいてん

くわんす(願) クワンズ 一〇1

願シマシマス クワンシマシマス 一〇1

くわんりき(願力) クワンリキ 六4

願力 クワンリキ 六4

くゑす(帰) クヱス 三1

帰セシム クヱセシム 三1

くゑくわんおむ(化觀音) クヱクワンオム 七1

化觀音 クヱクワンオム 七1

くゑしん(化身) クヱシン 三4

化身 クヱシン 三4

くゑだせいしとう(化大勢) クヱダイセイシトウ 七1

至等 クヱダイセイシトウ 七1

化大勢至等 クヱダイセイシトウ 七1

くゑぶち(化佛) クヱブチ 六5

化佛 クヱブチ 六5

くゑん(久遠) クヱン 六5

久遠 クヱン 六5

ぐんしやうかい(群生海) ↓ クンシヤウカイ

いちさいぐんしやうかい イチサイクンシヤウカイ

け

け(仮) ケ 四3 四5 五1 五2

假 ケ 四3 四5 五1 五2

けう(教) ケウ 三4

教 ケウ 三4

けうちよく(教勅) ケウチヨク 七5

教勅 ケウチヨク 七5

けうねむみだせんふせん(教念弥陀專復專) ケウネムミダセンフセン 三3

念弥陀專復專 ケウネムミダセンフセン 三3

けす(消) ケス 一〇五5

ケスマシキ ケスマシキ 一〇五5

けだい(懈怠) ケダイ 六5

懈怠 ケダイ 六5

げち(下智) ↓ ぶけんげちよ ゲチ

かうさい カウサイ

下智 ケチ 四5

げるい(下類) ゲルイ 三4 四3

下類 ケルイ 三4 四3

けんじん(賢人) ケンジン 六3 六4

賢人 ケンジン 六3 六4

けんぜんしやうじんしさう ケンゼンシヤウジンシサウ

(賢善精進之相) ↓ ふとくぐゑ ケンゼンシヤウジンシサウ

げんけんぜんしやうじんし ケンケンゼンシヤウジンシ

さう サウ

こ

こ(沽) コ 五2

沽 コ 五2

こ(虚) コ 四3 四4 五1 五2

虚 コ 四3 四4 五1 五2

ごうしや(恒沙) ゴウシヤ 六3

恒沙 ゴウシヤ 六3

ごうしやによらい(恒沙如来) ゴウシヤニヨライ 六5

恒沙如来 ゴウシヤニヨライ 六5

ごかい(五戒) ゴカイ 三3

五戒 ゴカイ 三3

こがね(金) コガネ

ココネ 五3 五3 五3

こくあむ(黒闇) コクアム 十五5

黒闇 コクアム 十五5

ごくなんしんほふ(極難信法) ゴクナンシンホフ 八2

極難信法 ゴクナンシンホフ 八2

ごくらく(極樂) ゴクラク 五4 六3

極樂 ゴクラク 五4 六3

ごくらくむるねちはんかい ゴクラクムルネチハんかい

(極樂无為涅槃界) ゴクラクムルネチハんかい

極樂无為涅槃界 ゴクラクムルネチハんかい

ごくらくむるねちはんかい ゴクラクムルネチハんかい

いえんざふぜんくなんしやう イエンザフゼンクなんしやう

こしによらいせんえうほふけ コシニヨライセンエウホふけ

うねむみだせんふせむ(極樂) ウネムミダセンフセム

无為涅槃界隨緣雜善恐難生故 ウネムミダセンフセム

使如来選要法教念弥陀專復 ウネムミダセンフセム

專 ウネムミダセンフセム

極樂无為涅槃界・隨緣雜善 ウネムミダセンフセム

恐難生・故使如来選要法・ ウネムミダセンフセム

教念弥陀專復專・極樂无為 ウネムミダセンフセム

涅槃界 ウネムミダセンフセム

ごくゐやく(五逆) ゴクウヤク 一〇五5 一〇六1

五逆 ゴクウヤク 一〇五5 一〇六1

ごくゐやくじふあく(五逆十) ゴクウヤクジフアク

悪

五逆十悪

一〇三

コノエヤスカラムトテ

一一二

二二〇五七二〇一

三三三三三三三三

こけ(虚仮) ↓ないゑこけ

こしによらいせんえうほふ

七〇四〇三〇二八二

三三三三三三三三

虚假

四二

(故使如来選要法)

七〇五

六三八五五六三九一四

三三三三三三三三

こころ(心) ↓おむこころ・

ごじふはちかい(五十八戒)

一〇三四二〇一〇九二

七三七五六一七三

ふたごころ

五十八戒

四三

二〇五

七三七五六一七三

コノロ

ごしやく(御釈)

四三

三二

七三七五六一七三

七一九五〇二三三

御釈

三三

三二

七三七五六一七三

三六二三二二五三

ごぜんだう(後善導)

三三

三二

七三七五六一七三

三九一元二五〇四

後善導

三三

三二

七三七五六一七三

五〇五五二四三三

ごぜんだうほふせうぜんじ

三三

三二

七三七五六一七三

五二四六一六三六

(後善導法照禪師)

三三

三二

七三七五六一七三

三七一五七五五三

後善導法照禪師

三三

三二

七三七五六一七三

八〇二〇二〇四〇

こそ(助詞)

三三

三二

七三七五六一七三

八二一六五五三九

コソ

三三

三二

七三七五六一七三

九一七二七三九三

ごちよくあくじ(五濁悪時)

三三

三二

七三七五六一七三

一〇〇四二〇〇五

五濁悪時

三三

三二

七三七五六一七三

一〇一五二〇二四

ごちよくあくせ(五濁悪世)

三三

三二

七三七五六一七三

一〇二二二〇二五

五濁悪世

三三

三二

七三七五六一七三

一一二

こと(言) ↓みこと

三三

三二

七三七五六一七三

コノ

こと(事)

三三

三二

七三七五六一七三

コノロエサセムトテ

コト

三三

三二

七三七五六一七三

コノロエネカフヘキ

コト

三三

三二

七三七五六一七三

こころえやすし(心得易)

四四五三六二〇四

三三

七三七五六一七三

こむがうしむ (金剛心)

さいぎやう (齋行)

サエラレス

六五

三心

六四九三

金剛心

三三六五

齋行

四五

さぶぎやうさぶしゆす (雜修)

三心

六九三

こむがうほふかい (金剛法戒)

さいこんしむ (罪根深) ↓ふ

雑修

さむしんじむ (三信心)

七二九三

金剛法戒

四一

けんはかいさいこんしむ

雜行雜修シテ

三信心

こむじやう (今生)

六四

さいにん (罪人)

四四

ざふぜんじりき (雜善自力)

三信心

六九五

今生

六四

さいにん (罪人)

四四

ざふぜんじりき (雜善自力)

三信心

六九五

これ (是)

六四

さいにん (罪人)

四四

ざふぜんじりき (雜善自力)

三心

四四

コレ

さかひ (境)

六三六四

アラハシ・候ハネトモ五二

さんき (散機) ↓ぢやうきさ

十五五二二二五三三二

サカイ

六三六四

ざぶらふ (候)

さんき

四四

三三二七四九二二三二

さき (先)

六三六四

アラハシ・候ハネトモ五二

さんき

四四

四三三二二二五三三二

サキ

四三

ざまざま (様様)

さんき

四四

四四六四七五七三

さす (助動詞)

四三

ざまざま (様様)

し(之) ↓これ

六四七五

七二八二二〇三二〇九

サセムトテ

二〇五

ざまざま (様様)

じ(自)

六四七五

三

さだまる (定)

二〇五

ざまざま (様様)

じ(自)

六四七五

二二二

サタマル

七二九一

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

これら (是等)

さだむ (定) ↓おもひさだむ

ざまざま (様様)

じかくだいし (慈覚大師)

六四七五

コレラ

四三

さて (然)

六三

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

四二四三三三三三

サテ

六三

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

ころす (殺)

さとり (悟)

六三

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

コロシ

三三

さとり (悟)

六三

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

さ

三三

さとり (悟)

六三

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

さいがく (才学)

三二

さわり (障)

六二

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

さいがく (才学)

三二

さわり (障)

六二

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

才学

三二

さふ (障)

六二

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

才学

三二

さふ (障)

六二

ざまざま (様様)

じ(助動詞)

六四七五

シカレハ 十一 4
空3六2齿1八3
七1六2二六4
八六八願 三二
四十八大願 三二
しじふはちたいぐわん(四十)

じねん(自然) 六4六3八3八五2
空2空3七1七3
自然 六一六2九4三3
じねんに(自然) 三三
自然二 三三

しじやうしむ(至誠心) 三
至誠心 三
じふ(慈父) 三
慈父 三一六2

じだがふ(従) 九
シタカヒテ 六九1
シタカフテ 六五

じち(實) 四
實 四五五2
じちさう(實相) ↓しんによ 四
じちさう 四

じふせんかい(十善戒) 一〇五
十善戒 一〇三
じふねむ(十念) ↓ないしじ 一〇三
ふねむ 一〇三

じふねむ(十念) ↓ないしじ 一〇三
ふねむ 一〇三
十念 一〇三

じふねむ(十念) ↓ないしじ 一〇三
ふねむ 一〇三
十念 一〇三

じふねむ(十念) ↓ないしじ 一〇三
ふねむ 一〇三
十念 一〇三

じふねむ(十念) ↓ないしじ 一〇三
ふねむ 一〇三
十念 一〇三

じふねむ(十念) ↓ないしじ 一〇三
ふねむ 一〇三
十念 一〇三

じふねむ(十念) ↓ないしじ 一〇三
ふねむ 一〇三
十念 一〇三

じふねむ(十念) ↓ないしじ 一〇三
ふねむ 一〇三
十念 一〇三

じふねむ(十念) ↓ないしじ 一〇三
ふねむ 一〇三
十念 一〇三

正月廿七日日本「唯信鈔文意」繪索引稿 こむがうしむ—じやうかい 二二五

十念南无阿弥陀佛 一〇五2
じふはういちさいしゆじやう 一〇五2
十方一切衆生 一〇三
十方一切衆生 一〇三

じふはうしよぶち(十方諸佛) 一〇三
十方諸佛 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三
じふはうせかい(十方世界) 一〇三
十方世界 一〇三

シメ(中止法) 三九4
シム 三五5
シムト 六2
シムルカ 三九3
シムル(連体法) 六5
シメヨ 三九5
しめす(示) 三九1
シメシテ 三九1
シメス 三五2五4
シメスコト 三九3
しも(下) 三九1
シモ 三九1
しやう(聲) 二〇1
聲 二〇1
しやう(將) ↓ふけんひんぐ 二〇1
しやうふくる 二〇1
將 二〇1
しやうい(正意) 三九1
正意 三九1
しやういん(正因) 三九1
正因 三九1
じやうかい(淨戒) ↓さむじ 三九1

ゆじやうかい・ふけんたも

正定聚 三九一

娑婆界 四〇一

勝 四〇五

んぢじやうかい

じやうど(浄土) 三四九・二五五

しゆ(宗) 一〇五

しようしやう(證誠) 三八四

淨戒 四二

淨土 四四

しゆかい(衆戒) ↓ぐそくし

證誠 三八四

しやうぐわち(正月)

じやうどしんしゆ(浄土真宗) 四四

しゆかい(衆戒) ↓ぐそくし

しようしやうごねむ(證誠護念) 三二二・三三

正月廿七日 一三三・四

じやうどしんしゆ(浄土真宗) 四四

しゆかい(衆戒) ↓ぐそくし

證誠護念 三二二・三三

しやうげう(聖教)

淨土真宗 四四

しゆじやう(衆生) ↓あくし

しようす(證) 三二二・三三

聖教 四四

じやうにん(聖人) 四四

しゆじやう・いちさいしゆじ

しようす(證) 三二二・三三

じやうごふくわしやう(淨業)

聖人 四四

やう・じふはういちさいし

しようみやう(稱名) ↓しよ

和尚)

聖人 四四

しゆじやう

ぶちしようみやう

淨業和尚 三三

じやうらく(常樂) 三三

衆生 六五・六四・三二・七四

しようみやう(稱名) ↓しよ

しやうじ(生死)

常樂 三三

衆生 六五・六四・三二・七四

ぶちしようみやう

生死 六二・六二

じやうらく(常樂) 三三

しゆじやうごと(衆生每)

しようみやう(稱名) ↓たんうしよ

しやうじかい(生死海)

釋迦 三二・八四・一

衆生 六二

しようみやう(稱名) ↓たんうしよ

生死海 三二・五・六二

じやかによらい(釋迦如來)

しゆじやうしむ(衆生心) ↓

うみやうかいとくわう

しやうじゆ(聖衆)

釋迦如來 三二

どしゆじやうしむ

稱名皆得往 三三・五

聖衆 七二

じやかむにによらい(釋迦牟尼如來)

しゆじやうりやく(衆生利益)

しよしやす(書寫)

じやうじゆす(成就) ↓せい

釋迦牟尼如來 三二・四

衆生利益 三三・五

書寫之 三三・二

ぐわんじやうじゆす

釋迦牟尼如來 三二・四

しゆじゆ(種種)

しよぶち(諸佛) ↓いちさい

しやうじん(精進)

釋迦牟尼如來 三二・四

しゆじゆ(種種)

しよぶち・じふはうしよぶ

精進ナル 三三・六五

しやくそん(釋尊)

しゆす(修)

しよぶち(諸佛) 三三・五・四・一

しやうだうけ(聖道家)

釋尊 三三・四

しゆす(修)

しよぶち(諸佛) 三三・五・四・一

聖道家 一〇・四

じやけんむしん(邪見無信)

修スヘシ 三三・五

しよぶち(諸佛) 三三・五・四・一

しやうちやうじゆ(正定聚)

邪見無信 三三

修スル 六二

稱名 三三・五・四・一

正定聚 三三・五

しやばかい(娑婆界)

しよう(勝) 六二

諸佛稱名 三三・五・四・一

じらいがう (自来迎) ↓くわ

んおむせいしじらいがう

自来迎 六六

しらす (知)

シラセムカ 一〇六二

シラセムト 一〇七五

じりき (自力) ↓ざふぜんじ

りき

じりき (自力)

自力 五二翌四翌四

吾一五 四六五 二六二

しる (知)

シラス 二〇二

シルヘシ 三三二

三三 四一六 四七四

しるす (記)

シルセルナリ 二二三

しむ (深)

深 四四

しむ (心)

心 五〇一 五三三

三三 三五七 四九三

心 (シム) 朱 六五 六五

しん (信)

信 三三 翌四

しん (眞)

眞 四三 翌三

しん (身)

身 六五

じむ (甚)

甚 九四

しんげう (信樂)

信樂 三三 翌五 七四 六三

しんげうじゆぢ (信樂受持)

↓にやくもんしきやうしん

げうじゆぢなんちうしなん

むくわしなん

しんげうす (信樂)

信樂スルカ 三三 四

信樂スレハ 三三 翌三

しんじち (眞實) ↓せいぐわ

んしんじち・たりきしんじ

ち・ほんぐわんしんじち

眞實 四一九 一

しんじちしんじむ (眞實信心)

眞實信心 七三

三二 四四 七二 三三 五

しんじちほうど (眞實報土)

眞實土 三二 翌一

じんじふほううむげくわうによ

らい (盡十方无碍光如来)

盡十方无碍光如来 三三 四

じんじふほううむげくわうぶち

(盡十方无碍光佛)

盡十方无碍光佛 三二

しむしやくす (斟酌)

斟酌スヘシト 三三 四

しんじゆす (信受)

信受シテ 三三 四

しむじむ (深心)

深心 三三 五

しんじむ (信心) ↓しんじち

しんじむ 三三 四

信 四二 六一 九五 三三 四

信 三三 三三 三三 三三 四

信 三三 五 九一 九三 八一

信 六五 六九 一三二 三三 四

信心 三三 五 七一 一三二

信 三三 一三三 〇一 〇五

しん (眞) ト重ネ書キ

信心 (シム) 三三 四

しんず (信)

信スル 三三 翌五 三二

しんたむ (震旦)

震旦 (重ネ書キ) 三三 一

しんによ (眞如)

眞如 三三 四

しんによじちさう (眞如實相)

眞如實相 三三 五

じむふんみやう (甚分明)

甚分明 三三 四

しんらん (親鸞)

親鸞 三三 一

す

す (動詞) ↓おくねむす・き

やうきす・ぎやうず・くす・

ぐそくす・くわんず・くる

す・ぎふぎやうざふしゆ

す・ぎふしゆす・しゆす・

しやうす・しよしやす・し

んげうす・しむしやくす・

しんじゆす・しんず・せい

三二 元 四 三二 四 四

すぐ(過)

三三

三二

ぐわんじやうじゆす・せふ

四三 四四 四二 四二

スキテ

三三

ステ

三二

しゆす・てんず・ねむず・

四二 四三 三二 三二

すくなし(少)

三三

スツト

三二

わうじやうす・ゑかうす・

三二 四二 五二 四三

スクナシト

三三

スツルヲ

三二

ゑしむす・ゑす

六二 四二 四二 六一

スクナキ(連体法)

四二

すなはち(即)

四二

セシムト

五二

六一 六三 六三 二二

スクナキ

二二

スナワチ

四二

シ

四二

四二 四二 二二

すぐる(勝)

二二

六二 九三 三二 三三

三二

スト

四二

四二 四二 二二

スクレタル

三二

四二 六二 五二 六三

三二

スルナリ

四二

四二 四二 五二 六二

スクレタリ

三二

元二 元三 元四 三二

三二

スルコト

六二

四二 四二 四二

スクレタマヘリ

九三

三二 五二 六二 六三

三二

す(助動詞)

又(連体法) 八一 二二 三二

スクレテ

三二

三二 三二 五二 六二

三二

マモラセタマフ

三二

六二 六二

すすむ(進)

三二

すべて(全)

三二

オシハカラセタマフヘシ

三二

サルナリ

ス、メ

三二

スヘテ 三二 四二 四二 四二

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サルオハ

ス、メ・タマヘル

三二

すみやかなり(速)

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

ス、ムト

三二

スミヤカニ

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

すすむ(進)

三二

すべて(全)

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

ス、メイレタマフナリ

三二

せい(誓)

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

すつ(捨)

三二

せいぐわん(誓願) ↓ だいせい

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

ステ、

三二

せいぐわん(誓願) ↓ だいせい

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

ステタマハサレハ

三二

せいぐわん(誓願) ↓ だいせい

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

ステタマハサレハ

三二

せいぐわん(誓願) ↓ だいせい

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

ステタマハサレハ

三二

せいぐわん(誓願) ↓ だいせい

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

ステタマハサレハ

三二

せいぐわん(誓願) ↓ だいせい

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

ステタマハサレハ

三二

せいぐわん(誓願) ↓ だいせい

三二

オシハカラセ・タマフヘシ

三二

サレハ

ステタマハサレハ

三二

せいぐわん(誓願) ↓ だいせい

三二

誓願 九三六三六一

せいぐわんりき (誓願力) ↓

だいひせいぐわんりき

せいぐわんじやうじゆす (成願成就)

願成就

誓願・成就シタマヘル

三〇五

せいぐわんしんじち (誓願真實)

誓願眞實

せいぐわんりき (誓願力) ↓

だいひせいぐわんりき

せいし (勢至) ↓くわんおむ

せいし・くわんおむせいし

じらいがう

勢志

勢至

せう (鈔)

鈔

せう (少)

少

せうじよう (小乗)

小乗

せかい (世界) ↓あくせかい・善惡

善惡

じふはうせかい・みづんせ
かい・れんぐゑさうせかい

せしんぼさち (世親菩薩)

世親菩薩 四四七二

せちほふ (説法) ↓ふじやう

せちほふ

せばし (狭)

セハク

せふしゆ (攝取)

攝取 三三三六五

せふしゆす (攝取)

攝取シテ 三六四

攝取シテ 三六一

せふしゆふしや (攝取不捨)

攝取不捨 三〇一

せん (選)

選 三二五

せん (専)

専 三七一三三三

ぜん (善)

善 三九一四四

ぜんあく (善惡)

善惡 三二五

ぜんあくほむぶ (善惡凡夫)

善惡凡夫 三五

ぜんこん (善根) ↓くどくぜ

善根 三二六五三六一

ぜんじ (禪師) ↓ごぜんだう

ぜんじゆ (專修) ↓いちかう

ぜんじゆ

ぜんしむ (善心)

善心 三二

ぜんだう (善導) ↓ごぜんだ

う・ごぜんだうほふせうぜ

んじ

善導 三七一

ぜんだうくわしやう (善導和尚)

善導和尚 三三

ぜんだうほふせうぜんじ (善導法照禪師) ↓ごぜんだうほ

ふせうぜんじ

ぜんぢやく (選択)

選擇 三三

ぜんぢやくふしぎ (選択不思議)

ぜんぢやくふしぎ (選擇不思議)

そく (即)

即 三三三九二

議) 選擇不思議 三五

ぜんぢやくほんぐわん (選擇本願) 三二九六一二〇六五

ぜんんにん (善人) 三二六三

善人 三二六三

せんふせん (專復專) 三三

專復專 三三

そ (總) 三六

そうがうらい (總迎來) 三六四

總迎來 三六四

ぞうじやう (増上) 三〇五五一

増上 三〇五五一

そく (即) 三三三九二

即 三三三九二

そくとくわうじやう (即得往生) 三二六九二

即得往生 三二六九二

そくとくしやう (即不得生) 三二

即不得生 三二

そしり(謗)

三二五

三 四七 一六三 六四

人)

大小聖人

三 五

唐朝

三三

そしる(謗)

三二五

大経

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たしなし(足無)

三三

ソシリ

三二五

だいせいぐわん(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

タシナキモノ

三三

その(其)

三二五

だいじだいひ(大慈大悲)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たしやうくわうごふ(多生曠劫)

ソノ

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

そふ(添)

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

ソヒタマヒテ

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

ソエル

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

そん(尊)

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

そんがう(尊号)

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

尊號

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

た(多)

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

多

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

だい(大)

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

たいかい(大海)

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大海

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

だいぎやう(大経)

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大経

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大経

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大経

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大経

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大経

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大経

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大経

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

大経

三二五

だいせうじよう(大誓願)

だいせうじよう(大小乗)

三 五

たすく(助)

三三

壹4 吾3

たね (種)

タネ 六3 叁5 六2

たねむ (多念)

多念 一〇〇4

たねむぶち (多念佛) ↓たん

しゑしむたねむぶち

多念佛 吾3

たのしみ (樂)

たのしみ 六〇1

たのむ (頼)

たのむ 三2

たのミテ

たのミテ 五1

たびたび (度度)

たびたび 一一1

たふとし (尊)

たふとし 七4

タフトク

タフトク 七4

タフトキヒト

タフトキヒト 四1

たまふ (給) (補助動詞)

たまふ 八1

ナリタマハヌ

ナリタマハヌ 八1

ステタマハサレハ

ステタマハサレハ 三5

五2

ナリタマフテ

ナリタマフテ 七5

ソヒタマヒテ

ソヒタマヒテ 七4

ナノリタマヒテ 壹2

イテ・タマヒシ 壹2

ムカヘタマフト 三4

オシハカラセタマフヘシ 三3

ヒロメタマフト 三1

オシハカラセ・タマフヘシ 三4

撰取シテ 壹1

トキタマフ 三2

アタエタマフト 三3

オシハカリ・タマフヘシ 一〇九3

イタラシメタマフ・大慈大 八5

悲 八5

タスケ・ミチヒキタマフコ 十4

ト 十4

ス・メ・行セシメ・タマフ 七4

ナリ 七4

ス・メ・イレタマフナリ 三4

マモリタマフ・ユヘ 七5

マモラセタマフニ 三〇5

ミチヒキタマフヲ 四3

ヒラカシメタマフハ 五1

オサメ・トリタマフ・ユヘ 三1

アラワレタマフ・御カタチ 三3

ハナタシメタマフ・ユヘ 三2

オシエタマフ・御コトナリ 三3

スクレタマヘリ 九3 三3

スクレ・タマヘリ 十5

アツメタマヘル 三5

チカヒ・タマヘル 三〇5

誓願・成就シタマヘルニ 三1

オコシタマヘル 三5

オシエ・タマヘルヲ 四5

タトヘ・タマヘルナリ 五4

タトヘタマヘルナリ 五4

ミチ・メ・タマヘリ 三2

ナツケタテマツリ・タマヘ 三5

ムクヒタマヘル 六2

アタエ・タマヘルナリ 七4

オシヘタマヘリ 八5

オコシ・タマヘルナリ 四4

ス・メタマヘル 一〇二2

チカヒ・タマヘル 一〇三3

ノヘタマヘルハ 一〇四5

ス・メ・タマヘル 一〇五4

ため (為) 二〇六2

たもつ (保) 三〇五1

タモツト 四3

タモツヲ 四5

タモテル 四5

たもん (多聞) ↓ふけんたも 四4

んぢじやうかい 四4

多聞 四4

たゆ (絶) 三4

タエヌ 三4

タエス 三〇2

タヘタリ 六4

タラム 六1

タリト 七4 三3

タリ 九5

三4三1七1五1
四4五5五3二二

たんしゑしむ (但使廻心)
但使廻心ダンシエシム

ち
ぢやうきさんき (定機散機)
定機散機テイキサンキ

つ

つねなり (常)
ツネニ 七2六3六1六2
ツネナルヲ

タル (連体法) 四2

たんしゑしむたねむぶち (但使廻心多念仏)
但使廻心多念仏ダンシエシムタネムブチ

ぢやうさんにき (定散二機)
定散二機テイサンニキ

つねに (常) ↓つねなり
つづて (磔)
ツフテ 五1五3英1

三2四3三3三5
六5六2二六3二六

ち
ぢ (持) ↓ふけんたもんぢじ
やうかい
ちうだう (中道)
非權非実ヒコヒシチ
ちかし (近)
中道義稱ノオシエナリ

ぢやうさんにぜん (定散二善)
定散二善テイサンニゼン

つづてなど (磔等)
フツテナムト 五2

タル 五2

ちうだう (中道)
非權非実ヒコヒシチ
ちかし (近)
中道義稱ノオシエナリ

ぢやうや (長夜)
長夜チヤウヤ
ぢゆす (住)
住スヂユス

つみ (罪)
ツミ 六5四4

タルナリ 五2六4

ちうだう (中道)
非權非実ヒコヒシチ
ちかし (近)
中道義稱ノオシエナリ

ぢよくあく (濁悪)
濁悪ヂユクアク

つみふかし (罪深)
ツミフカキ 六3

たりき (他方) ↓ほんぐわん

ちかひ (誓) ↓おむちかひ
チカヒ 九1九2三1

ぢらす (散)
チラスナリ 四2

つみふかし (罪深)
ツミフカキ 六3

たりきしんぢち (他方真實)

ちかふ (誓)
チカヒタマヘル 三5

ぢらさ (散)
チラスナリ 四2

つみふかし (罪深)
ツミフカキ 六3

他方真實タリキシンヂチ

ちかふ (誓)
チカヒタマヘル 三5

ぢらさ (散)
チラスナリ 四2

つみふかし (罪深)
ツミフカキ 六3

たりきほんぐわん (他方本願)

ちぎる (契)
チキルト 三2

ぢらさ (散)
チラスナリ 四2

つみふかし (罪深)
ツミフカキ 六3

たんうしようみやうかいとく

ちぎる (契)
チキルト 三2

ぢらさ (散)
チラスナリ 四2

つみふかし (罪深)
ツミフカキ 六3

わう (但有称名皆得往) ↓し

ちぐわんかい (智願海)
智願海チクワンカイ

ぢらさ (散)
チラスナリ 四2

つみふかし (罪深)
ツミフカキ 六3

ようみやうかいとくわう
但有称名皆得往ヨウミヤウカイトクワウ
但有称名皆得往ミナムマルコトクワウトマフスナリ

ちち (父)
チチ

ぢらさ (散)
チラスナリ 四2

つみふかし (罪深)
ツミフカキ 六3

三二六一元四四一
四一四四一四三五六
六〇三六一四五六五
六二二六三六一六一
六九二七二七一七一
七五五六一六一二〇一
八〇三六一二二〇三
八五四九三六四九一
九三三九四三一九五
一〇一四二〇五二〇五
一一三三

と

と(助詞) ↓むねと

ト
三二二三三三五四三
四四三三五五六二
七一七二七四九四
九五九五〇一〇一
〇二〇五十一一十二
一五二二二二三三三
一五五五五五五五五
一六四六六六六六六
一七二七二七二七二
一八四八四八四八四
一九一九一九一九九
二〇二〇二〇二〇二
二一四二二二二二二
二二五二二二二二二
二三三三三三三三三
二四四四四四四四四
二五五五五五五五五
二六六六六六六六六
二七二七二七二七二
二八四八四八四八四
二九九九九九九九九
三〇三〇三〇三〇三
三一五三一五三一五
三二六三二六三二六
三三三三三三三三三
三四四四四四四四四
三五五五五五五五五
三六六六六六六六六
三七七三七三七三七
三八八三八三八三八
三九九九三九九九九
四〇四〇四〇四〇四
四一四一四一四一四
四二五二五二五二五
四三六三六三六三六
四四七四四七四四七
四五八四五八四五八
四六九四六九四六九
四七〇四七〇四七〇
四八一四八一四八一
四九二四九二四九二
五〇三四三四三四三
五一四五一四五一四
五二五五二五五二五
五三六五三六五三六
五四七五四七五四七
五五八五五八五五八
五六九五六九五六九
五八〇五八〇五八〇
五九一五九一五九一
六〇二六〇二六〇二
六一三六一三六一三
六二四六二四六二四
六三五六三五六三六
六四七六四七六四七
六五八六五八六五八
六六九六六九六六九
六八〇六八〇六八〇
六九一六九一六九一
七〇二七〇二七〇二
七一三七一三七一三
七二四七二四七二四
七三五七三五七三五
七四六七四六七四六
七五七七五七七五七
七六八七六八七六八
七七九七七九七七九
七八九七八九七八九
八〇〇八〇〇八〇〇
八一〇八一〇八一〇
八二一八二一八二一
八三二八三二八三二
八四三八四三八四三
八五四八五四八五四
八六五八六五八六五
八七六八七六八七六
八八七八七八七八七
八九八八九八八九八
九〇九九九〇九九〇
九一九九一九一九九
九二〇九二〇九二〇
九三一九三一九三九
九四一九四一九四九
九五二九五二九五二
九六三九六三九六三
九七四九七四九七四
九八五九八五九八五
九九六九九六九九六
九九九九九九九九九

ト(テ)
二五

てう(超)
三三三五六三

超世
三二

てうせ(超世)
三二

超世
三二

てうせむじやう(超世无上)
三二

超世无上
三五

てらす(照)
三三

テラシテ
三三

でん(傳)
三二

傳
三二

てんず(轉)
六五

轉ス
六五

六4 六5 六5 六3
せいしとう

六1 六4 六5 六5
とき(時)

六5 六1 六2 六4
トキ
八1 七2

六2 六3 六1 六5
ときに(時)
三4 六4 六4 三2

一〇〇1 一〇〇2 一〇〇1
トキニ
六2

一〇〇1 一〇〇1 一〇〇3
とく(説)
六1

一〇〇4 一〇〇5 一〇〇1
トキタマフ
六1

一〇四5 一〇五3 一〇五3
とく(徳)
三1

一〇六3 一〇六4 一〇六3
徳
三1

一〇七5 一〇七5 一〇六1
とく(得)
六5

一〇八1 一〇八2 一〇八2
得
六5

一〇九3 一〇九4 一〇〇5
とぐ(遂)
三2

一一三3
トクルナリ
三2

行セシメタマフナリ 一四
とこ(屠沽)
三3

皆得往 一三
屠沽(「トコ」朱)
三3

撰取シテ 一五
ところ(所)
三3

行シテ 一三
トコロ
七3 四2

と(屠) 一三
とこゑ(十声)
一七4

と(屠) 一三
とし(疾)
一七4

と(屠) 一三
トク
七1

と(屠) 一三
としゆじやうしむ(度衆生心)
七1 七1

と(屠) 一三
度衆生心
七1 七1

とづ(閉)
トチラレテ
一〇三3

とどまる(止)
ト、マル
一〇四 一〇〇5

とどむ(止)
ト、MEM
一〇〇5

となふ(唱)
トナエラレムト
三4

トナエムモノ
九3

トナフヘシ
一〇四1 一〇五3 一〇六4

トナフル(連体法)
三4

ナトエヨ
一〇三1

とほし(遠)
トオキ
一〇〇2

とむ(富)
トメル
四2

ども(共) ↓もんども
ども(助詞)
候ハネトモ
五1

ともかくも(副詞)
アラネトモ
一〇六1

ともに(共)
トモカクも
六3 三1 七4

トモニ
とりかへす(取返)
十一5

トリカヘシ
二1

トリカヘシ
二1

とる(取) ↓えらびとる・を
二1

さめとる
二1

どむらんくわしやう(曇鸞和
尚)
六2

とを(十)
ト八十億劫
一〇五1 一〇五5

な(名) ↓みな
三4

名
六4 三1

内(内)
内
六5

ないし(乃至)
乃至
一〇〇1

ないしじふねむ(乃至十念)
乃至十念
九3

うじやふしゆしやうがく(乃
乃)

至十念若不生者不取正覚

乃至十念・若不生者・不取正覚

正覚 六五

ないゑこけ (内懷虚假)

内懷虚假

なう (惱)

悩

なか (中)

中 三〇二 三二二

ナカ 五七 七一 八二

ながし (長)

長夜

ナカライ

なし (無)

ナク

ナシ 三六 四四 二六 二

ナキ (連体法) 四一

三六 二九 三

ナキラ 三六 二七 五

ナケレハ 二二

ナカレト 四六 六三 九四 三

ナカレ 四二

なす (為)

ナサシメムカ

ナスヘシ 二二 四

なづく (名付)

ナツケテ 五 四 六 一

ナツケタチマツリ 五 五

ナツケ・タチマツルト 五 二

ナツク 三三 三九 五

など (等) ↓あきびとなど・つぶてなど・なむど

なのる (名告)

ナノリタマヒテ 五 一

なむあみだぶち (南无阿弥陀佛) ↓じふねむなむあみだぶ

佛) 七 三

南无阿弥陀佛 七 三

南无阿弥陀佛 十四 二 一〇 九 五

南无阿弥陀佛 一〇 五

なむど (等) ↓など・つぶて

など

なやます (惱)

ナヤマスト 五 四

ならふ (習)

ナラハスト 六 二

ナライ・マナフコト 四 一

ならぶ (並) 三 三

ナラフコト 三 三

なり (助動詞) ↓あきらかな

り・かりなり・つねなり・

ときに・ひとすぢなり・ひ

とへに・まことなり・まれ

なり

ナラヌ 四 五 四 五 三 二 三 三

ナリ 三 四 三 五 四 一 四 二

四 三 四 四 五 一 五 四

五 五 六 二 六 三 七 二

七 三 七 四 八 二 九 一

九 四 九 五 〇 二 〇 五

十 四 十 四 十 一 十 二

十 五 十 四 一 十 一 十 五

十 六 十 六 五 七 五 九 一

十 九 十 〇 五 二 二 三 三

三 三 三 一 三 三 三 四

三 二 三 五 三 三 三 三

三 四 六 三 七 一 七 四

三 六 二 九 二 九 三 九 五

三 一 三 五 三 四 三 五

三 一 三 二 三 五 三 六 一

三二 三六 三六 三六 三六 二

三七 三七 四七 五 六 四

三九 一 九 二 〇 二 〇 三

四一 四 四 三 一 三 三

四二 五 三 二 三 二 三 五

四四 四 四 五 四 四 四 二

四六 三 四 五 五 一 五 四

四八 四 五 四 五 五 五

五一 五 二 五 三 五 二

五三 三 四 一 四 一 四 二

五五 三 四 四 四 四 五 二

五七 四 五 一 五 三 五 五

五九 五 〇 一 六 二 六 四

六一 五 〇 一 三 三 三 五

六三 一 六 一 六 三 六 四

六五 一 六 三 六 四 六 三

六七 四 七 四 七 五 七 四

六九 七 一 七 二 七 三

七一 七 一 七 三 七 五

七三 七 二 七 三 七 四

七五 一 七 四 七 三 七 四

七七 一 七 四 七 三 七 四

七九 一 七 五 七 一 七 三

八一 七 五 七 一 七 二

八三四一八四二八四四

ナルナリ

三〇五

八五八三六五八七四

ナル(連体法)

五六一

八六一八五九一八九二

六五五五五五五五五五

八六四六一九〇二九〇三

六五五

九二九四三一九五

ナルヘシト

六五五

九三五九四四四五五

ナレハ

六三十四三十四

九六一九四九二一〇〇

ナレト

三三七四二七四二

九二六四四三七四

なる(成)

九一六四九二一〇〇

ナラムト

七四

一〇〇四二〇二〇

ナラシト

九五

三〇一五二〇三二〇三

ナリタマフテ

七五

四〇四一〇四二一〇五

ナリタマハヌ

八一

四〇六三二〇六四一〇六

ナルト

三三

一〇八二二〇八三二〇八

ナレリ

七一

五二二三

なんしやう(難生)

行セシメタマフナリ

難生

七四

オコナフトマフスナリ

なんしん(難信) ↓ごくなん

カイトワク

しんほふ

皆得往

難信

六二五

黒闇

なんちうしなん(難中之難)

傳

↓にやくもんしきやうしん

カウソウテンナリ

げうじゆぢなんちうしなん

攝取シテ

むくわしなん

ナルカ

六三九三七三七四

に

に(助詞) ↓かるがゆゑに

二

五四六一七四八一

六七一七七三七一

八四八五九二〇一

六九一六二六三六五

一三三十一三三十四

七〇一七〇七三七一

一四五五三三七四七五

七五七四七六四〇一

一六四九一九三九三

七〇二〇四〇四〇四

二〇一〇二〇三〇四

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

二二二二二二二二

八二八三二二二二

にさい(二歳)

康元二歳

にじふしちにち (二十七)日

正月廿七日 一三三

にぜん (二善) ↓ちやうさん

にぜん

にちてんし (日天子)

日天子

五 4

にて (助詞)

ニテ 三三三二二三三

暁 4 亥 4 七 3 三 3

にやく (若)

若

六 2

にやくがじやうぶちじふはう

しゆじやうしようがみやうが

うげしじふしやうにやくふし

やうじやふしゆしやうかく

(若我成佛十方衆生稱我名号)

下至十聲若不生者不取正覺

若我成佛・十方衆生・稱我

名号・下至十聲・若不生

者・不取正覺 一〇六 5

にやくせういちしむ (若少一)

心) ↓ぐしさむじむひちとく

わうじやうやにやくせうい

ちしむそくふとくしやう

若少一心 六 2

にやくふしやうじや (若不生)

者)

若不生者 三 5

にやくもんしきやうしんげう

じゆぢなんちうしなんむくわ

しなん (若聞斯經信樂受持難)

中之難無過此難)

若聞斯經・信樂受持・難中

之難・無過此難 六 3

によにやくふのうねむ (汝若

不能念)

汝若不能念 一〇三 1

によらい (如来) ↓ごうしや

らゐ・じんじふはうむげく

わうによらい・ほうしんに

よらい

如来 七 1 八 2 九 2 三 3

七 1 八 2 九 2 三 3

七 1 八 2 九 2 三 3

七 1 八 2 九 2 三 3

如来 三 4 三 3

によらいそんがうじむふんみ

やう (如来尊号甚分明)

如来尊号甚分明 七 1

によらいそんがうじむふんみ

やうじふはうせかいふるぎや

うたんうしようみやうかいと

くわうくわんおむせいしじら

いがう (如来尊号甚分明十方

世界普流行但有称名皆得往觀

音勢至自来迎)

如来尊号甚分明・十方世界

普流行・但有稱名皆得往・

觀音勢至自来迎 六 4

ぬ (助動詞)

イリヌルニ 三 5

カケヌル・ユヘ 六 5

カケヌレハ 六 4 六 2

ぬきいだす (拔出) 五 3

ヌキイタシ 五 3

ねがふ (願) 七 4

ネカフト 七 4

ネカフヘキナリ 六 4

ねはん (涅槃) ↓ねはん

ねちはんかい (涅槃界) ↓ね

はんかい

ねはん (涅槃) 三 1

ネカフ・方便 六 5

ネカフト 六 2

ねはん (涅槃) ↓ねはん

ねちはんかい (涅槃界) ↓ね

はんかい 三 1

ねはん (涅槃) 三 1

ねはんかい (涅槃界) 六 5

涅槃界 六 5

ねむ (念) 三 5

念 三 5 一〇六 3 一〇六 4

ねむが (念我) 三 4

念我 三 4

ねむず (念) 一〇三 4

念 一〇三 4

の (助詞)

四 2 六 1 六 1 六 2

七 5 八 1 八 2 九 1

九 1 九 2 九 2 九 2

一〇一 十 4 十 5 十 1

十 2 十 3 十 4 十 5

十 四 十 四 十 五 十 五

十 四 十 四 十 五 十 五

十 四 十 四 十 五 十 五

十 四 十 四 十 五 十 五

三 4 三 5 三 2 三 2
 三 3 三 1 三 2 三 四 5
 三 四 五 三 1 三 2 三 三 3
 三 三 三 三 4 三 4 三 2
 三 三 三 三 3 三 5 三 7 1
 三 7 1 三 7 3 三 7 4 三 6 2
 三 6 2 三 6 5 三 6 5 三 元 1
 三 元 2 三 四 〇 4 三 四 〇 5
 三 1 三 四 2 三 四 5 三 四 5
 三 1 三 四 2 三 四 4 三 四 5
 三 1 三 四 2 三 四 2 三 四 4
 三 5 三 四 1 三 四 1 三 四 4
 三 2 三 四 2 三 四 4 三 四 4
 三 4 三 五 〇 2 三 四 〇 4 三 四 〇 5
 三 〇 5 三 2 三 5 4 三 三 2
 三 3 三 3 4 三 3 5 三 四 1
 三 四 2 三 四 3 三 四 5 三 四 5
 三 四 5 三 5 1 三 5 1 三 5 2
 三 5 2 三 5 2 三 5 5 三 5 1
 三 5 7 1 三 5 7 5 三 1 三 5 2
 三 5 3 三 4 三 5 1 三 5 4
 三 5 5 三 〇 2 三 〇 4 三 〇 1
 三 3 三 六 2 三 六 4 三 六 3
 三 六 2 三 六 3 三 六 3 三 六 5

六 5 六 4 七 〇 1 七 〇 2
 七 〇 4 七 1 七 1 七 2
 七 3 七 3 4 七 5 七 4
 七 4 七 5 七 四 1 七 三 3
 七 四 4 七 3 七 4 七 5
 七 5 七 6 七 5 七 1 七 3 3
 七 4 七 5 七 2 七 4 4
 七 4 七 5 〇 2 〇 2
 八 3 八 1 八 2 八 四 八 1
 八 四 2 八 1 八 6 八 7 八 1
 八 7 3 八 5 八 7 5 八 7 5
 八 八 1 八 8 2 八 8 2 八 3
 八 8 5 八 9 1 八 9 4 八 〇 3
 九 3 九 3 九 三 九 四 1
 九 四 4 九 5 九 五 九 2 九 2
 九 三 九 四 九 三 九 4
 九 七 1 九 7 4 九 2 九 4 4
 九 1 九 3 一 〇 〇 1
 一 〇 3 一 〇 1 一 〇 三 2
 一 〇 5 一 〇 四 1 一 〇 四 5
 一 〇 四 5 一 〇 六 1 一 〇 六 3
 一 〇 六 5 一 〇 七 3 一 〇 七 3
 一 〇 八 2 一 〇 八 5 一 〇 九 1
 一 〇 九 2 一 一 〇 3

オハ 三 5 〇 2 はじめ (初) 三 4 六 4
 三 2 三 3 〇 5 〇 1 ハシメ 三 4 六 4
 ば (助詞) はじめて (初)
 ハ 六 3 二 2 四 3 四 4 ハシメテ 六 3 九 4
 六 4 四 4 六 5 六 3 はたらく (働) 六 4 三 九 4
 四 5 三 1 五 3 三 2 ハタラクナ 三 1
 六 4 八 4 六 2 九 2 はちかい (八戒) 三 1
 六 五 九 5 一 〇 5 八戒 三 3
 はうべん (方便) はちじふおくごふ (八十億劫)
 方便 三 2 八 3 六 5 ↓とはちじふおくごふ
 はうべんほふしん (方便法身) はちじふごさい (八十五歳) 一 三 1
 方便法身 六 四 5 八十五歳
 ばうほふせんだい (謗法闡提) はちまんしせん (八萬四千) 六 4
 謗法闡提 四 5 八萬四千
 はかい (破戒) ↓ふけんはか はなつ (放) 六 2
 いざいこんしむ はなつシメ
 破戒 四 1 はなはだ (甚) 九 4
 はからひ (計) ハナハタト
 ハカラヒ 三 〇 3 はなる (離) ハナレタル 四 2
 はからふ (計) ハカラハサルニ 六 4
 ハカラハサレハ 六 4 はは (母) 六 3
 ハカラフヘシ 七 5 ハ 六 3
 はかる (量) ↓おしはかる はらふ (払)

ハラワシム

十五五

↓ぐさむしむじやひちしや

ひとへに(偏)

三三〇四六五

但使廻心多念佛・能令瓦礫變成金

三三〇一

ハラヒ

十五五

うひこく

ひとり(一人) ↓いちにん

ひも(悲母)

三三〇二

ひ

ひ(目)

三九四

ひちとくわうじやう(必得往生) ↓ぐしむじむひちとくわうじやうやにやくせういちしむそくふとくしやう

ひぶちいんちうりうぐぜい

ひらく(開)

三三〇三

日

三九四

必得往生

ひぶちいんちうりうぐぜい

ひらく(翻)

三三〇四

ひ(彼)

三九四

必得往生

彼佛因中立弘誓

ヒラカシメムトナリ

三三〇五

彼

三九四

ひと(人)

ひぶちいんちうりうぐぜい

ヒラカシメタマフハ

三三〇六

ひかり(光)

三九四

人

ひぶちいんちうりうぐぜい

ヒラク(連体法)

三三〇七

ヒカリ 十三卷三卷四卷三

七四〇一三二四二

んみやうねむがそうがうらい

ヒラクナリ

三三〇八

びく(比丘) ↓ほぶざうびく

四二四四四四四四

ふけんひんぐしやうふくゐふ

ひるがへす

三三〇九

ひぐわん(悲願)

三三〇一

四二四四四四四四

もんぢじやうかいふけんはか

ヒルカヘシ

三三一〇

悲願

三三〇一

四二四四四四四四

たねむぶちのうりやうぐわり

ヒルカヘシテ

三三一〇

ひこく(彼国) ↓ぐわんしや

六六一六四六三〇

やくへんじやうこむ(彼佛因)

ひろし(廣)

三三一〇

うひこく

三三〇二

五二九二二二三

中立弘誓聞名念我惣迎來不簡貧窮將富貴不簡下智与高才不簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深但使廻心多念佛能令瓦礫變成金

ヒロク

三三一〇

ひごんひじち(非権非実)

三三〇二

人

貧窮將富貴不簡下智与高才不簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深但使廻心多念佛能令瓦礫變成金

ヒロシト

三三一〇

非権非実

三三〇二

ひとし(等)

貧窮將富貴不簡下智与高才不簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深但使廻心多念佛能令瓦礫變成金

ヒロキモノ

三三一〇

ひさし(久)

三三〇二

ヒトシキヒト

貧窮將富貴不簡下智与高才不簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深但使廻心多念佛能令瓦礫變成金

ひろまる(廣)

三三一〇

ヒサシキ

三三〇三

ひとすちに(一筋)

貧窮將富貴不簡下智与高才不簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深但使廻心多念佛能令瓦礫變成金

ヒロマリテ

三三一〇

ひじち(非実) ↓ひごんひじ

三三〇三

ヒトスチニ

貧窮將富貴不簡下智与高才不簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深但使廻心多念佛能令瓦礫變成金

ヒロマルト

三三一〇

ち

三三〇三

ひとつ(一)

貧窮將富貴不簡下智与高才不簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深但使廻心多念佛能令瓦礫變成金

ヒロマルコトハ

三三一〇

ひち(必)

三三〇三

ヒトツ

貧窮將富貴不簡下智与高才不簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深但使廻心多念佛能令瓦礫變成金

ひろむ(廣)

三三一〇

必

三三〇三

ひとびと(人人)

貧窮將富貴不簡下智与高才不簡多聞持淨戒不簡破戒罪根深但使廻心多念佛能令瓦礫變成金

ヒロメタマフト

三三一〇

ひちしやうひこく(必生彼国)

三三〇三

ヒト

持淨戒不簡破戒罪根深

三三〇一

ひんぐ (貧窮) ↓ふけんひん
ぐしやうふくる
貧窮 四5

ふ

ふ (経)
へス 二94
へテ 二93
へ 二91

ふ (普)
普 二11

ふ (復)
復 二5

ふかし (深) ↓つみふかし
フカシ 四74

フカキ 四2 四4 六3 二92

ふかしぎ (不可思議)
不可思議 八3 三4 五2

ふかしぎくわうぶち (不可思議光佛)
不可思議光佛 二四3

ふかしよう (不可稱)
不可稱 八3

ふかせち (不可説)
ふかせち (不可説)

ふかき説
ふくる (富貴) ↓ふけんひん
ぐしやうふくる
富貴 四2

ふけん (不簡)
不簡 四4

ふげん (普賢)
普賢 二四5

ふけんげちよかうさい (不簡下智与高才)
不簡下智与高才 四4

ふけんたもんぢじやうかい (不簡多聞持淨戒)
不簡多聞持淨戒 四3

ふけんはかいぎいこんじむ (不簡破戒罪根深)
不簡破戒罪根深 四5 六1

ふけんひんぐしやうふくゐ (不簡貧窮将富貴)
不簡貧窮将富貴 四3

ふさねて (総)
フサネテ 二五5

ふしぎ (不思議) ↓せんぢや
くふしぎ

ふじやうせちほふ (不淨說法)
不淨說法 二二2

ふしゆしやうがく (不取正覺)
↓ないしじふねむにやくふ
しやうじやふしゆしやうが

ふたいてん (不退転)
不退転 二六4 二六5

ふたごころ (二心)
フタゴコロ 二七四4

ふたつ (二)
フタツ 二3

ぶち (佛)
佛 二四1

ぶちくわ (佛果)
佛果 二七4 二九5

ぶちしやう (佛性)
佛性 二五5

ぶちしやう (佛聖)
佛聖 二六2

ぶちしむ (佛心) ↓ぐわんさ

ぶちしむ
ふとくぐゑげんけんぜんしや
うじんしさう (不得外現賢善
精進之相)
不得外現賢善精進之相 二五5

ふとくしやう (不得生) ↓そ
くふとくしやう
不得生 二六3

ふるぎやう (普流行) ↓じふ
はうせかいふるぎやう

ぶん (分)
分 二〇1

ふんだりくゑ (分陀利華)
分陀利華 二〇5

ふん (助詞)
へ (助詞)

べし (助動詞)
へし

二四一

へ四五六七九一六六
七四七九四九一六五

ほ

ほど(程)
ホト 三二六二二〇六二二〇九一

ほふだうくわしやう(法道和尚)
法道和尚 三三

一〇三一〇四一〇五三
一〇六四一〇八二二〇九二

ほう(報)
報ホウ

ほとけ(佛)
佛ホトケ

ほふもん(法門)
法門ホフモン

三三

二〇九四二二三

ほうおうしやうぼさち(宝応)
ほうおうしやうぼさち(宝応)

ほふ(法)
法ホフ

三二六二〇六二二〇九一

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へキ(連体法) 〇三六二四

声菩薩
声菩薩ホウキョウサツ

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へキナリ

宝応聲菩薩
宝応聲菩薩ホウキョウシヤウボサツ

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へだつ(隔)

声菩薩
声菩薩ホウキョウサツ

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へタテヌ

宝吉祥菩薩
宝吉祥菩薩ホウキチヤウボサツ

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へつらふ(詔)

宝吉祥菩薩
宝吉祥菩薩ホウキチヤウボサツ

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へツラワス

ほうしん(報身)
報身ホウシン

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へツラウ・コノロ

ほうしんによらい(報身如来)
報身如来ホウシンニヨライ

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へんじやう(変成) ↓のうり

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

やうぐわりやくへんじやう

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

こむ

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へんじやうこむ(変成)

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

のうりやうぐわりやくへん

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

じやうこむ

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

変成金

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へんぢ(辺地) ↓たいしやう

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へんぢ

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

へんぢ

ほうど(報土) ↓しんじちほ
うど・じちほうど
報土ホウド

ほふくゑしゆ(法華宗)
法華宗ホフクヱシユ

ほふる(屠)
屠ホフル

六四

ほんぐわんしんじち(本願真実)
本願 三三
三三

ほんぐわんしんじち(本願真実)
本願 三三
三三

本願真実 ホンガンマコト 六九一

ほんぐわんたりき(本願他力) ホンガンタリキ 五一

本願他方 ホンガンタリキ 五一

ほんぐわんむじやうちゑ(本願无上智慧) ホンガンムシヤウチエ 三五

本願无上智慧 ホンガンムシヤウチエ 三五

ぼむなう(煩惱) ボムナウ 三三

煩惱 ボムナウ 三三

ぼむぶ(凡夫) ↓ぜんあくぼ ボムブ 三五

凡夫 ボムブ 三五

ぼむまう(梵網) ボムマウ 四四

梵網 ボムマウ 四四

ま

まうあふ(参値) マウアフ 六四

マウアフ(連体法) マウアフ 六四

まうす(申) マウス 三二

マフサス マフサス 三二

マフシ マフシ 三二

マフス(終止形) マフス 七五

マフスト マフスト 三三

マフスハ マフスハ 七二

七三 七四 七五 七六 七七 七八

マフスナリ マフスナリ 八二

七五 三二 三三 三三 三三

七四 三三 三五 三六

三六 三七 三三 三三

三六 三六 三七 三三

三六 三六 三七 三三

マフス(連体法) マフス 三三

三五 三六 三七 三三

マフスニ マフスニ 六四

六四 六五 六六 六七

行セシメタマフナリ キヤウセシメタマフナリ 六四

皆得往 キヤウゲツキヤウ 三三

皆得往 キヤウゲツキヤウ 三三

マカセテ マカセテ 六二

まこと(実) マコト 六四

マコト マコト 六四

まことなり(実) マコトナリ 七三

まさ(将) マサニ 四一

マサニ マサニ 四一

まさる(勝) マサル 五二

マサレルトナリ マサレルトナリ 五二

まじ(助動詞) マシキ 二五

マシキ マシキ 二五

まじはる(交) マシワラサルナリ 六一

マシワラサルナリ マシワラサルナリ 六一

まします(御) マシマス 六四

マシマス マシマス 六四

マシマシテ マシマシテ 八四

マシマス(連体法) マシマス 三三

また(又) マタ 三三

マタ マタ 三三

また(又) マタ 三三

マタ マタ 三三

また(又) マタ 三三

マタ マタ 三三

まつ(待) マツ 三三

マツ マツ 三三

まづし(實) マツシク 四四

マツシク マツシク 四四

まで(助詞) マテ 一七

マテ マテ 一七

まどひ(迷) マトヒ 六一

マトヒ マトヒ 六一

マナフコト マナフコト 四一

まもる(守) マモル 三二

マモラセタマフニ マモラセタマフニ 三二

まれなり(稀) マレニ 七四

マレニ マレニ 七四

まゐらす(参) マイラセテ 六四

マイラセテ マイラセテ 六四

み(御) ↓みこと・みな・みのり ミ 三三

三三 三三 三三 三三

三三 三三 三三 三三

三三 三三 三三 三三

三三 三三 三三 三三

三三 三三 三三 三三

三三 三三 三三 三三

みこと(御言) ミコト 三三

御言 ミコト 三三

みだ(弥陀) ミダ 三三

ミダ ミダ 三三

みだくわしやう(弥陀和尚) ミダクワシヤウ 三二

ミダクワシヤウ ミダクワシヤウ 三二

みだむしゆ(弥陀无数) ミダムシユ 六五

ミダムシユ ミダムシユ 六五

みだる(乱) ミダル 六五

ミダル ミダル 六五

ミタレヌ 二七二

みちびく(導)

ミチヒキタマフ 一〇四四三

みちみつ(満満)

ミチトタマヘリ 三二

みぢんせかい(微塵世界)

微塵世界 三二七

みつ(三)

ミツ 六七三

みづから(自)

ミツカラ 六四

みな(皆)

ミナ 一五三、四六五、四九二

カイトク^{カイトク}皆得往 一六九、四〇三、四四四

みな(御名) 三二

御ナ 七五八、二九一

ミナ 九二三、三四四、三七三

三二五、九三

みのり(御法)

御ノリ 三二二

三二二、三〇三、二〇五、四

みもと(御元)

三二二、三〇三、二〇五、四

ミモト 八五二

みやう(名)

名 八一三、三

みやう(明)

明 一〇二

みやうがう(名号)

名号 九二四、三二二、二二二

名号 三二四、五七二

名號 三二

みやこ(都) 三二二、三三

ミヤコ 三三、四三三、三三三、三三三

みゆ(見)

ミエ 三三

みる(見)

ミルヘシ 六五

みらい(未来)

未来 六四

む(助動詞)

ムト 六三、六二、二〇四

三二四、五〇五、一〇三、四、一七五

ム(終止形) 三〇四

ムトテ 一〇五、二二三、三

ムカ 三二四、三三三、三〇五、三〇六、二

ム(連体法) 六六一

三二四、九四四、一〇九一、二二二

むかふ(迎)

ムカヘタマフト 三二四

ムカヘテ 三二四

ムカヘ・カヘラシム 三三三

ムカフルト 三二一

むくゆ(報) 三二二

ムクヒタマヘル 三二二

ムクヒタルナリ 三二四

むくわしなん(无過此難) ↓

にやくもんしきやうしんげ

うじゆぢなんちうしなんむ

くわしなん

むげ(无碍) 三二一、六二

无碍 三二一、六二

むげくわう(无碍光)

无碍光 六六一

むげくわうによらい(无碍光如来)

无碍光如来 七二

むげくわうぶち(无碍光仏)

无碍光佛 三二

三二一、四二二、三二四

むじやう(无上) ↓てうせむ

じやう・ほんぐわんむじや

うちる

无上 三三三、三三三

むじやうだいねちはん(无上大涅槃)

无上大涅槃 三二一

むじやうだいはちねちはん(无上大般涅槃)

无上大般涅槃 八四

むじやうねちはん(无上涅槃)

无上涅槃(スリ消シ) 三二二

无上涅槃 三二四、三三三

むしゆ(无数) ↓くるぶちむ

しゆ・みだむしゆ・むりや

うむしゆ 三二五

无数 三二五

むしん(無信) ↓じやけんむ

しん 三二五

むなし(空)

ムナシクシテ 三二二

ムナシク 三二一

ムナシト 四三 无量无数 七六一六五 もつ(持) 三三三一九九二

むねと(冒) 無為(无為) ↓ごくらくむゐ 三一 もん(聞) 三三三一九九二

ムネット 四四 無為 一〇五一〇五二 聞 三三三一九九二

むまる(生) 六〇五三二 もて(以) 三三三一九九二

ムマレムト 三六二 モテ 四一四一三 もんじ(文字) 三三三一九九二

ムマレス 四七〇一八六 無為法身 二〇一 とうもんじ 三三三一九九二

ムマレテモ 三六一 無為法身 二〇一 もんじ(文字) 三三三一九九二

ムマルト 四七〇三六五 無為法身 二〇一 もんども(文共) 三三三一九九二

ムマルヘキ 三六二 無為法身 二〇一 文トモ 三三三一九九二

ムマル、(連体法) 三六二 無為法身 二〇一 もんみやうねむが(聞名念我) 三三三一九九二

皆得往 三三二 も(助詞) ↓ともかくも 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

むまれがたし(生難) 三三二 モ 三三二 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

ムマレカタシ 七〇四 二四二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

むみやう(无明) 二五六一七五 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

无明 二五六一七五 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

むりやう(无量) ↓じふほう 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

むりやう 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

无量 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

むりやうじゆぶち(无量寿佛) 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

↓おうしようむりやうじゆ 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

ぶち 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

むりやうむしゆ(无量无数) 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

オモ 二〇三 もし(若) 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

モシ 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

もん(文) 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

ヤフス 二〇四 やぶる(破) (下二段) 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

ヤフレス 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

やぶる(破) 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

ヤフリ 三三二二三 二〇一 聞名念我 三三三一九九二

ヤフリ・ステタル 嬰3 五4十3
やまふ(病) 三4七1

ヤマウ 一〇三3
やみ(闇) 三7三5六3四1
コケム

黒闇 六1六5七1六3
クラキヤミヨナリ 六5八5九5九5九3
ヤミ 六七5

やむ(止) 一〇44
ヤメ 一〇44

ゆ

ゆい(唯) 三2三4
唯ユイ 三2三4
ゆいしん(唯信) 五2五5
唯信ユイシン 五2五5

ゆいしんせう(唯信鈔) 三2
唯信抄ユイシンセウ 三2
唯信鈔ユイシンセウ 五4六5

文意) 三1
唯信鈔文意 三1

ゆく(行) ↓あてゆく
ゆめゆめ(夢夢) 六1
ユメ、 六1

ゆゑ(故) ↓かるがゆゑに

ヨク、 三4九5
よこぎま(横様) 七55
ヨコサマ 七55

よし(良) 一〇九1
ヨカラム 一〇九1
ヨク 五5五七2
ヨシ 五1

ヨキ 四2四5六4
ヨシ 五1
ヨシ 五1

ヨリ(助詞) 三5五
ヨリ 三5五
ヨリ 三5五

よる(依) 二〇2
ヨリテ 二〇2
よるこぶ(喜) 三2三5三1八4

ヨロコフト 七5
ヨロコフナリ 〇1
ヨロコフ(連体法) 〇2

よろづ(万) 九2
ヨロツ 九2
ヨロツ 九2
ヨロツ 九2

ヨロツ 九2
ヨロツ 九2
ヨロツ 九2

ヨロツ 九2
ヨロツ 九2
ヨロツ 九2

ヨロツ 九2
ヨロツ 九2
ヨロツ 九2

ヨロツ 九2
ヨロツ 九2
ヨロツ 九2

ヨロツ 九2
ヨロツ 九2
ヨロツ 九2

ら

ら(等) ↓これら・われら
らい(来) 二4三4
来 二4三4
来 二4三4

らいがう(来迎) 二4
来迎 二4
来迎 二4

らる(助動詞) 三5
サエラレス 三5
トナエラへ 三5
ホメラレ 三5

トチラレテ 一〇4
トチラレテ 一〇4
トチラレテ 一〇4

り(助動詞) 九3
り 九3
り 九3

り 九3
り 九3
り 九3

り 九3
り 九3
り 九3

り 九3
り 九3
り 九3

り 九3
り 九3
り 九3

り 九3
り 九3
り 九3

り 九3
り 九3
り 九3

壹一六五(三)2

二〇三(三)五(三)壹1

二〇二(三)4

ルナリ 七五四三壹4

七四四四(一)八1二3

ルカコトク 七五1

ルニ 三〇三1

ル 四〇五

ルヲ 四〇五

ルトナリ 五1

りふ(立)

立 三〇三

りふぐぜい(立弘誓)

立弘誓 三〇三

りやう(令) ↓のうりやうぐ

りやう(令) ↓のうりやうぐ

わりやくへんじやうこむ

りやく(磔)

磔 五1

りやく(利益) ↓しゆじやう

りやく(利益) ↓しゆじやう

利益 三三三1

る

る(助動詞)

エラハレス 四3

オヨハレス 四3

シハラレタル 三3

トラレ 四4

キラフル、 七1

るぎやう(流行) ↓ふるぎやう

う 七1

流行(ルキヤウ) 七1

れ

れうし(獅師)

レウシ 四一五五五1

れんぐゑさうせかい(蓮華蔵)

世界(蓮華蔵) 四4

ろくまん(六万)

ろくまん(六万) 四5

ろざん(廬山)

ろざん(廬山) 三2

ろん(論) 六4

わ

わう(横)

わうじやう(往生) ↓そくとくわうじやう・ひちとくわ

うじやう 四二六1

往生 四二六1

わうじやうす(往生)

往生(往) 四二七4

往生スト 四三六4

わうてう(横超)

横超 四4

わが(我)

ワカ 三三九4

わかつ(分)

ワカチ・スクレタマヘリト 二〇4

ワカツト 二〇1

ワカツ・コノナリ 二〇2

わたす(渡)

ワタス・コノナリ 六3

わづらはす(煩)

ワツラハス・悩ハ 三4

われら(我等)

ワレラ 三三二二四二六2

ゐ

ゐぎ(威儀)

威儀 四5

ゐなか(田舎)

田ナカ 二〇1

ゐる(率)

率 四一四4

ゑ

ゑかうす(廻向)

廻向スルナリ 六3

ゑしむ(廻心) ↓たんしゑしむ・たんしゑしむたねむぶ

ち 四5

廻心 四5

ゑしむす(廻心)

廻心セシメヨト 四5

ゑす(廻)

廻シテ 六4

ゑど (穢土)

穢土

三 1

四三 四三 四三 四一 四二

四六 一六 二六 三六 九三

オシヘタマヘリ

八 5

ゑにちさむぢう (恵日三蔵)

恵日三蔵

五 1

四六 三 四三 四 四八 一

一〇四 一〇〇 五 一〇三 四

をしへ (教)

七 4

オシフト

を

を (助詞)

ヲ

三 四 五 五 一 五 一

五〇 一 五 一 五 三 五 一 四

オハ

三 五 六 二

五 二 五 二 五 三 七 五

五 一 五 一 五 二 五 二

オモ

一〇二 二 一〇五 五 一〇六 二

八 二 八 四 十 三 七 一

五 五 五 一 五 四 五 四

オモ

一〇六 四 一〇八 三 一〇八 四

七 五 七 三 七 四 七 三

五 五 五 二 五 三 五 三

オモ

一〇四 二 一〇四 二 一〇三 一

七 三 七 三 七 四 七 五

五 二 五 五 五 四 七 五

オカシク

二 二 三

九 一 九 二 九 二 九 五

五 一 五 二 五 二 五 二

オカシク

二 二 三

一〇 四 三 一 三 一 三 三

七 三 七 四 七 三 七 三

をさむ (取)

一 〇 三

三 一 三 四 三 四 三 五

八 〇 一 〇 三 八 〇 三 八 〇 五

オサムル (連体法)

一 〇 三

二 四 一 二 四 三 二 四 四 五 二

八 一 八 二 八 一 八 五

をさめとる (撰取)

一 〇 三

二 五 二 二 六 一 二 六 二 二 六 四

八 三 八 四 三 八 四 四 八 五 三

オサメ・トラレマイラセテ

五 四

二 七 四 二 六 三 二 六 五 二 九 二

八 五 三 八 五 八 五 八 六 二

オサメトリテ

三 〇 二

二 九 四 二 六 四 二 六 五 〇 四

八 六 二 八 六 四 八 七 四 八 八 一

オサメ・トリタマフ

七 五

二 六 一 三 七 二 七 五

八 九 三 八 九 四 八 九 四

オサメトリタマフ

七 五

二 六 二 三 六 三 六 四 六 四

八 五 〇 四 九 〇 五 九 一 二

をしふ (教)

七 五

二 九 二 〇 一 〇 二 〇 三

九 四 九 三 九 三 九 三 一

オシエタマヘル

四 五

四 三 四 二 四 二 四 三 一

九 三 四 九 三 四 九 三 三

オシエタマフ

七 三

オシエ

一〇 三

オシエ

一〇 二